

令和4年3月

湯梨浜町議会定例会

令和3年度

一般会計補正予算（第11号）参考資料
（歳出予算 事業概要書）

東伯郡湯梨浜町

令和3年度 一般会計補正予算（第11号）

事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務管理費	1
	3. 戸籍住民基本台帳費	11
	4. 選挙費	12
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	13
	2. 児童福祉費	21
	3. 生活保護費	26
4. 衛生費		
	1. 保健衛生費	29
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	34
	2. 林業費	39
	3. 水産業費	40

款	項	ページ
6. 商工費		
	1. 商工費	41
7. 土木費		
	2. 道路橋りょう費	49
	4. 都市計画費	50
	5. 住宅費	52
9. 教育費		
	4. 社会教育費	53
	5. 保健体育費	62
10. 公債費		
	1. 公債費	65
11. 災害復旧費		
	1. 農林水産業施設災害復旧費	67
12. 諸支出金		
	1. 公営企業貸付金	69

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	
事業	大 0115	ふるさと湯梨浜応援基金事業 (簡略番号：000537)				
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	総-総-その他		

所属		0101010100-0000		総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△51,129	274,084	222,955	76,319	146,637
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△32,977	168,806	135,829	
	一般財源	△18,152	105,278	87,126	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
ふるさと納税制度のもと、町特産品のPRや、各種事業の財源としての寄附金増加を図るため、ふるさと納税専門サイトの「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納税」「ANAふるさと納税サイト」での寄附受付を推進するとともに、新規寄付サイトの「ふるなび」を追加する。

【補正の必要性】
寄付金総額の減額が見込まれるため。

【補正の内容】
昨年度に比べ、米の返礼品は上向いたものの梨の返礼品とした寄付が落ち込んだため、寄付金総額が当初の170,000千円から138,700千円（「花」基金を含む）に落ち込むと見込まれることによる積立金、経費の減額補正。

2. 根拠法令
地方自治法第241条、ふるさと湯梨浜応援基金条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
お礼の品(特産品)の充実、広報体制の強化、寄附受付サイトの拡大等を行って寄付件数・金額の増加を図る。
【事業の効果】
次の事業に有効活用することで、個性あふれるまちづくりが推進される。
・子育て支援と教育・スポーツの振興 ・環境の再生 ・歴史的・文化的遺産等の保全活用
・産業の振興 ・高齢者の生きがいづくり ・天女のふる里東郷湖「花」基金・グラウンド・ゴルフの国際化戦略

6. 財源の説明
【寄附金】 ふるさと湯梨浜応援基金寄附金 △32,977千円
【一般財源】 △18,152千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△13,819	△13,819	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	△32,977	△32,977
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△2,811	△2,811	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	△1,522	△1,522	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△51,129	△51,129

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	17010101001	ふるさと湯梨浜応援基金寄附金	△32,977

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 01目 011500000事業 ふるさと湯梨浜応援基金事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	
事業	大	0242	自治会新型コロナウイルス感染症対策用品等整備 (簡略番号：042319)			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	総-総-その他		

		所属		0101010100-0000 総務課		
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事 業 費	△4,877	11,269	6,392	6,392	1
	国庫支出金	△4,877	11,268	6,391		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源		1	1		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 町内の自治会が行なう新型コロナウイルス感染症対策用品等の整備を支援することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大予防と、地域コミュニティ活動の継続を図る。 (補助対象経費) 衛生管理用品（非接触体温計等）、換気設備（空気清浄機等）、衛生消耗品（マスク・消毒液等）、飛沫対策用品（パーテーション等）、エアコンの整備費用 各自治区への補助金上限 150,000円</p> <p>【補正の必要性】 補助金交付実績に応じて不用額の減額補正を行うもの。 申請区 51区 申請率68% 交付決定額 6,373,000円</p> <p>【補正の内容】 交付金の減額 △4,877千円</p>
2. 根拠法令	湯梨浜町自治会新型コロナウイルス感染症対策用品等整備費支援補助金交付要綱
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	【第4次総合計画】 共に支えあう町民が主役のまちづくり（コミュニティ活動の促進）
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画効果】 自治会に対し新型コロナウイルス感染症予防のための用品、設備の整備費を補助することにより、地域活性化のためのコミュニティ活動を維持しながら、感染症拡大予防を図ることができる。</p>
6. 財源の説明	【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】 △4,877千円

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	△4,877
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		△4,877
						△4,877

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	△4,877

【補助金】					
補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	6,391	補助率	100%	補助金額	6,391

【実施計画】			
実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 01目 024200000事業 自治会新型コロナウイルス感染症対策用品等整

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	03 財政管理費	所属	0101011100-0000 総務課（財務管財）			
事業	大	0062	減債基金積立金 (簡略番号：000903)		区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	中				事業費	171,000	88	171,088	15	171,074
	小				財源内訳					
	細				国庫支出金					
事業期間		令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨時・経	臨時			
経費区分		未設定		事業の種類		未設定				
補助単独区分				目的区分		総-総-その他				

【事業概要】	
1.	事業の概要と必要性 【事業の概要】 3月補正時の剰余金のうち、171,000千円を減債基金に積み立て、町債の定期償還や繰上償還に必要な財源を確保し、将来にわたる町財政の健全な運営に資する。 【補正の必要性】 公債費の償還へ充当するため。 【補正の内容】 減債基金積立金 171,000千円
2.	根拠法令 地方自治法第241条及び湯梨浜町減債基金条例
3.	用地の状況
4.	基本計画との関連 【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり
5.	本年度の計画効果 減債基金 ・令和2年度末残高 1,096,466千円 … ① ・令和4年2月末現在取崩見込額 0千円 … ② ・令和4年2月末現在積立見込額 88千円 … ③ ・令和4年3月補正積立額 171,000千円 … ④ ・令和3年度末基金残高見込額 ①-②+③+④=1,267,554千円 減債基金に積み立てることにより、町債の定期償還や繰上償還に必要な財源を確保し、将来にわたる町財政の健全な運営に資することができる。
6.	財源の説明 【一般財源】 171,000千円

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	171,000
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計	171,000	171,000

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】			
実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 03目 006200000事業 減債基金積立金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	所属	0101010800-0000	企画課			
事業	大	0012	跡地利用検討事業 (簡略番号：001106)		区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	中				財 源 内 訳	△1,680	1,994	314	109	206	
	小					国庫支出金					
	細					県支出金					
				地方債							
					その他						
					一般財源	△1,680	1,994	314			

事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

【事業概要】	
1.	<p>事業の概要と必要性</p> <p>【事業の概要】 中学校等跡地の利用用途を決定するため、民間提案募集や企業誘致活動等を行う。</p> <p>【補正の必要性】 旧東郷中跡地エリアの民間提案募集の検討に時間を要したことなどの理由により、公共用地有効利用審査委員会の開催など必要な手続きが次年度となり不用額が生じたため。</p> <p>【補正の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共用地有効利用審査委員会の開催及び企業誘致に係る旅費等の減額 ・旧東郷中跡地の分筆登記及び町への名義変更の手続きに要する委託料の減額
2.	根拠法令
3.	用地の状況
4.	<p>基本計画との関連</p> <p>【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり（公共施設の跡地利用） にぎわいと活力あるまちづくり（誘致体制の整備）</p>
5.	<p>本年度の計画効果</p> <p>【本年度の計画】 学校跡地の活用のための民間提案募集等の実施。</p> <p>【事業の効果】 公民連携の推進により有効性の高い利活用方法を決定し、町全体の活性化に寄与する。</p>
6.	<p>財源の説明</p> <p>【一般財源】 △1,680千円</p>

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△17	△17	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△135	△135	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△250	△250	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△1,278	△1,278	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△1,680	△1,680

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

【実施計画】			
実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 001200000事業 跡地利用検討事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事業	大	0052	東郷湖・未来創造会議事業 (簡略番号：031416)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	総-総-その他				

所属	0101010800-0000		企画課			
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△3,383	4,042	659	15	645
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	△3,383	4,042	659		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 「天女のふる里づくり」の推進に向け、会議を開催して施策を検討するとともに、桜を中心とした花と緑による東郷湖周の魅力向上を図っていくため、地域おこし協力隊員を1名配置し、3年間かけ、町内の緑化活動推進や情報発信を行っていく。
【補正の必要性】
 R2年度に退任した地域おこし協力隊員の後任を募集していたが、決定には至らなかったため、経費に不用が生じ、必要額に合わせて予算補正する必要が生じたものである。
【補正の内容】
 地域おこし協力隊員の人件費、活動費について不用額を減額補正するものである。

2. 根拠法令
 東郷湖・未来創造会議設置要綱
 地域おこし協力隊推進要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 東郷湖周の緑化や天女を活用した観光振興を中心に、計画に基づく取り組みを実施する。
【事業の効果】
 スケジュールを設定し、将来目標へ向けた様々な連携した取り組みの中で、総合的かつ計画的なまちづくりの推進を図ることができる。

6. 財源の説明
【一般財源】 △3,383千円（地域おこし協力隊分は特別交付税措置 上限470万円）

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△1,826	△1,826	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△424	△424	18 負担金、補助及び交付金	△776	△776
04 共済費	△357	△357	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△3,383	△3,383

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 005200000事業 東郷湖・未来創造会議事業

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

Table with columns: 款 (02 総務費), 項 (01 総務管理費), 目 (06 企画費), 事業 (大中小細), 事業期間, 経費区分, 補助単独区分.

Table with columns: 区 分, 今回補正額, 補正前の額, 補正後の額, 支出負担行為済額, 補正後の予算残額. Includes rows for 事業費, 国庫支出金, 県支出金, 地方債, その他, 一般財源.

【事業概要】
1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
地域おこし協力隊員4人を任命して、引き続き湯梨浜まちづくり株式会社と連携した生涯活躍のまち推進活動のほか、新たに泊地域における活性化活動に取り組んでいただく計画であったが、任期切れ等の隊員補充も含めて適宜募集を行うも計画通りの配置とならなかったため事業費の不用額が生じた。
【補正の必要性】
地域おこし協力隊の現在の配置状況と今後の採用予定にあわせて、報償費等を減額する。
【補正の内容】
報酬、職員手当等、共済費、活動費交付金の減額
2. 根拠法令
地域おこし協力隊推進要綱（総務省）
湯梨浜町地域おこし協力隊設置要綱
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【町総合計画】安全で住みやすいまちづくり（移住定住の推進）
【地方創生総合戦略】基本目標II 安心して暮らせるまち（地域福祉の推進）
基本目標III 町民みんなが創るまち（移住定住の推進／にぎわい創出や拠点の形成）
5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
地域おこし協力隊の活動により、官民連携による生涯活躍のまち構想の推進及び泊地域における公民館分館を活用した地域活性化を図る。
【事業の効果】
首都圏等からの新しい人材による住民・団体との協働活動により、経済社会活動の活性化と地域の魅力向上、および移住定住の促進が図られる。
6. 財源の説明
【一般財源】△5,512千円

【事業費内訳】
Table with columns: 節, 補正要求, 補正査定, 節, 補正要求, 補正査定. Includes rows for 01 報酬, 02 給料, 03 職員手当等, 04 共済費, 05 災害補償費, 06 恩給及び退職年金, 07 報償費, 08 旅費, 09 交際費, 10 需用費, 11 役務費, 12 委託料, 13 使用料及び賃借料, 14 工事請負費, 15 原材料費, 16 公有財産購入費, 17 備品購入費, 18 負担金、補助及び交付金, 19 扶助費, 20 貸付金, 21 補償、補填及び賠償金, 22 償還金、利子及び割引料, 23 投資及び出資金, 24 積立金, 25 寄附金, 26 公課費, 27 繰出金、予備費, 合計.

【特定財源の内訳】
Table with columns: 財源, 科目コード, 科目名称, 今回補正額.

【補助金】
Table with columns: 補助金等の名称, 補助基本額, 補助率, 補助金額.

【実施計画】
Table with columns: 実施計画, 部, 章, 節, 細節, 実施計画計上額.

02款 01項 06目 028700000事業 地域おこし協力隊事業（生涯活躍のまち）

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	10	情報化推進費	所属	0101010800-0000	企画課		
事業	大	0123	情報化推進臨時経費 (簡略番号：032165)				区	分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	中						事業	費	△8,992	58,961	49,969	7,451	42,519
	小						国庫	支出金	682	5,595	6,277		
	細						県	支出金					
事業	期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	地方	債			
経費	区分	経常的経費			事業の	種類	未設定						
補助	単独	区分				目的	区分	総-総-その他					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

- デジタル活用推進を図るため、地域おこし協力隊員の任用をする。
- 保守期限を迎える通信機器の更新等を行う。
- 新型コロナ対策に係るテレビ会議用パソコン等の購入及び施設整備を行う。

【補正の必要性・補正の内容】

- 地域おこし協力隊員の任用が11月にずれ込んだことによる人件費及び活動費の減額
- 機器購入及び施設整備に係る委託料の入札請差の発生に伴う減額

2. 根拠法令
湯梨浜町情報セキュリティポリシー（令和2年2月制定）

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(効率的な行政運営の推進)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- デジタル活用推進を図るため、地域おこし協力隊員の任用をする。
- 保守期限を迎える通信機器の更新等を行う。
- 新型コロナ対策に係るテレビ会議用パソコン等の購入及び施設整備を行う。

【事業の効果】

- 情報格差の是正を図ることができる。
- 行政事務の効率化の推進や災害に強い強靱なネットワーク環境の構築・維持を進めることで、通常時・災害時でも住民サービスの提供を継続することができる。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 682千円

【一般財源】 △9,674千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	△1,162	△1,162	16		
02			17	△613	△613
03	△424	△424	18	△1,110	△1,110
04	△235	△235	19		
05			20		
06			21		
07			22		
08			23		
09			24		
10			25		
11			26		
12	△5,448	△5,448	27		
13					
14					
15			合計	△8,992	△8,992

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	682

【補助金】

補助金等の名称	補助率	補助金額
補助基本額		

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

02款 01項 10目 012300000事業 情報化推進臨時経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	CATV費	所屬	0101010800-0000	企画課	
事業	大	0221	ゆりはまネット臨時経費 (簡略番号：001999)				区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	中						事業費	△15,347	62,780	47,433	30,855	16,579
	小						国庫支出金					
	細						県支出金					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	地方債		10,900	10,900		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			その他	△1,100	2,798	1,698		
補助単独区分			目的区分	総-総-その他			一般財源	△14,247	49,082	34,835		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

①ゆりはまネット関連機器の更新及び調査設定
 ②琴浦町が整備した3町共同利用のインターネット関連設備の費用の一部負担
 ③宅地造成に伴うカブラクロージャの増設工事
 ④県道倉吉青谷線改良工事に伴う支障移転工事
 ⑤音声告知端末などの購入

【補正の必要性・補正の内容】

①TCCとの協議によって今年度中で予定していたインターネット調査設定業務を来年度から順次行うよう変更したことに伴う委託料の減額
 ②各種工事に入札請差が生じたこと、また、県道倉吉青谷線改良工事が時間を要しており支障移転工事を来年度施工としたことに伴う工事請負費の減額

2. 根拠法令
湯梨浜町光ファイバーネットワーク施設の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり (情報通信環境の充実)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】

①ゆりはまネット関連機器の更新及び調査設定
 ②琴浦町が整備した3町共同利用のインターネット関連設備の費用の一部負担
 ③宅地造成に伴うカブラクロージャの増設工事
 ④音声告知端末などの購入

【事業の効果】

・町内の超高速光ファイバー網の安定した維持及びサービスを行うことができる。

6. 財源の説明
【諸収入】 △1,100千円
【一般財源】 △14,247千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△13,365	△13,365	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△1,982	△1,982			
15 原材料費			合 計	△15,347	△15,347

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302488	CATV線支障移転補償金	△1,100

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部	実施計画計上額
	章	
	節	
	細節	

02款 01項 11目 022100000事業 ゆりはまネット臨時経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	12 国際交流推進費	所屬	0101010800-0000	企画課
事業	大	0110	国際交流員	(簡略番号：002029)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	經常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	総-総-その他				

財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△1,937	4,596	2,659	1,439	1,221
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
一般財源	△1,937	4,596	2,659			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 湯梨浜町と姉妹都市であるアメリカ・ハワイ郡との交流や町の国際交流を推進するため(一財)自治体国際化協会のJETプログラムを活用し、本町に国際交流員1名を配置する。
【補正の必要性】
 新規国際交流員の来日が11月にずれ込んだことで、人件費等の諸費用が不用となり減額するものである。
【補正の内容】
 人件費(報酬・共済費)△1,623千円、住居に係る諸費用 △314千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町招致国際交流員就業規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり(多様な交流の推進)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ①姉妹都市交流先のハワイ郡との連絡調整、通訳(アロハフレンドシップ事業)
 ②ハワイアンフェスティバルの連絡調整、通訳
 ③英会話教室の開催(小学生・一般・企業)
 ④英語指導、外国文化の情報提供
 ⑤グラウンドゴルフの国際化等に向けた交流先との連絡調整 など
【事業の効果】
 姉妹都市のハワイ郡との交流推進に関することや英会話教室の実施、町内の学校等を訪問して英語体験を行うなど、町民の英語力や国際理解の向上を図ることができる。

6. 財源の説明
【一般財源】△1,937千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△1,400	△1,400	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△223	△223	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	△314	△314	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△1,937	△1,937

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 12目 011000000事業 国際交流員

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	16 地方創生推進交付金事業
事業	大 0001 生涯活躍のまち推進事業 (地方創生推進) (簡略番号：036281)	中		細	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010900-0000	みらい創造室			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,765	8,646	6,881	702	6,180
財源内訳	国庫支出金 △847	4,183	3,336		
	県支出金				
	地方債				
	その他 650		650		
	一般財源 △1,568	4,463	2,895		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
生涯活躍のまち構想に基づき、都市圏等からの移住者を含む幅広い年齢層の住民が、安心できる生活環境の中で充実して暮らせるまちづくりを推進するため、官民連携による移住や関係人口増加のための情報発信や交流イベントを展開する。
【補正の必要性】
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、首都圏イベントなどをオンラインに変更したため旅費、委託料を減額する。
【補正の内容】
普通旅費、委託料の減額

2. 根拠法令
地域再生法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【町総合計画】 安全で住みやすいまちづくり (移住定住の推進)
【地方創生総合戦略】 基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち (地域福祉の推進)
基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち (移住定住の推進)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
全国で生涯活躍のまち推進に取り組む自治体で構成するポータルサイトに参加し、都市圏住民への移住定住・関係人口に関する情報発信や相談体制を構築する。新型コロナウイルス感染症拡大の中、対面交流イベントはオンラインに切り替えて実施する。
【事業の効果】
移住促進や地域活動の強化により、経済・社会活動の活性化が図られる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地方創生推進交付金 △847千円
【寄附金】 企業版ふるさと納税寄附金 650千円
【一般財源】 △1,568千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△380	△380	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△1,385	△1,385	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,765	△1,765

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101238	地方創生推進交付金	△847
寄附金	17010101004	企業版ふるさと納税寄附金	650

【補助金】

補助金等の名称	地方創生推進交付金		
補助基本額	△1,695	補助率	50.0%
補助金額	△847		

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 16目 000100000事業 生涯活躍のまち推進事業 (地方創生推進)

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費	所屬	0101010400-0000 町民課
事業	大	0283	マイナンバーカード事務	(簡略番号：041792)			
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分		目的区分	総一戸籍・住民基本台				

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△1,133	8,361	7,228	5,843	1,386
	国庫支出金	△1,608	8,360	6,752		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
一般財源	475		1	476		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【補正概要】
 国のマイナンバーカード交付円滑化計画に沿ってR5.3月末までに全住民に普及させるためR3年度計画の実施経費を計上し、事業推進に取り組んでいるが、新型コロナウイルス感染症対策予防のため「出張申請」の取り止めや、マイナポイント付与期間の延長拡大による取得効果が伸び悩んでいることから、見込額が減じたことによる減額。
【補正の必要性】
 適正な会計事務を執行する。

2. 根拠法令
 個人番号カード交付事務費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）

5. 本年度の計画効果
【補正の計画】
 ・ 時間外手当の減額
 ・ 郵券料の減額
【補正の効果】
 マイナンバーカード補助事業を適正に遂行する。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 △1,608千円 **【一般財源】** 475千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△763	△763	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△370	△370	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,133	△1,133

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101244	個人番号カード交付事務費	△1,608

【補助金】

補助金等の名称	個人番号カード交付事務費補助金交付要		
補助基本額	補助率	100.0%	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 03項 01目 028300000事業 マイナンバーカード事務

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	04 町議会議員選挙費	所属	0101010100-0000	総務課
事業	大	0101 町議会議員選挙経費		(簡略番号：021005)				
	中							
	小							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	総-選-その他				

財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△4,617	14,111	9,494	9,490	5
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
一般財源	△4,617	14,111	9,494			

【事業概要】	
1.	事業の概要と必要性 【事業の概要】 町議会議員選挙を執行する。 (投票所；12箇所、有権者数；13,907人、ポスター掲示場；89箇所) (実施時期) 令和3年4月25日 (全体事業費) 9,494千円 【補正の必要性】 執行実績に伴い減額するため。 【補正の内容】 選挙の執行により金額が確定したため減額補正をおこなう。△4,617千円
2.	根拠法令 日本国憲法第93条、公職選挙法第33条
3.	用地の状況
4.	基本計画との関連
5.	本年度の計画効果 【事業の計画】 告示日 4月20日(火)、投・開票日 4月25日(日) 期日前投票 4月21日(水)～24日(土) 【事業の効果】 任期満了に伴う町議会議員選挙を適正に執行する。
6.	財源の説明 【一般財源】 △4,617千円

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△35	△35	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△122	△122	18 負担金、補助及び交付金	△3,884	△3,884
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△56	△56	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△219	△219	25 寄附金		
11 役務費	△94	△94	26 公課費		
12 委託料	△207	△207	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△4,617	△4,617

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部	実施計画計上額	
	章		
	節		
	細節		

02款 04項 04目 010100000事業 町議会議員選挙経費

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大	0030	町社会福祉協議会補助金 (簡略番号：004514)		
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経 經常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定	
補助単独区分		目的区分	民－社会福祉費		

		所属	0101014100-0000 総合福祉課			
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△6,737	21,789	15,052	15,052	1
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債		500	500		
	その他		6,000	6,000		
	一般財源	△6,737	15,289	8,552		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 町地域福祉計画に関連した地域福祉推進事業、住民ニーズに応じた地域福祉活動支援事業を町社協が行う際の職員の経費及びつわぶき荘の修繕費等を補助するものである。
【補正の必要性】
 事務局職員等人件費：社協の人事異動による人件費の変更及び他の委託事業との関係により補助事業で助成する人役が減少となったため。当初4,454人役⇒補正後3,722人役
 つわぶき荘修繕費：補助金実績報告及び額の確定による減額。
【補正の内容】
 事務局職員等人件費補助金 △6,718千円 つわぶき荘修繕費補助金 △19千円

2. 根拠法令
 社会福祉法
3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【湯梨浜町第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり
【湯梨浜町地域福祉計画】 **【湯梨浜町地域福祉活動計画】**
【湯梨浜町過疎とみなされる区域に係る過疎地域持続的発展計画】

5. 本年度の計画効果
【本年度計画】
 (1) 保健福祉会事業、愛の輪協力員配置事業などのみんなで支え合う地域づくり活動、福祉教育推進事業、権利擁護事業、独居高齢者訪問や集いの開催、のりあいバス事業に係る職員人件費 14,458,246円
 (2) つわぶき荘冷却塔修理全体経費の地域福祉に使用する部分23%を助成する。
 593,032円

【事業効果】
 少子高齢化や核家族化など社会情勢の変化により生じた多様な福祉ニーズに対応した事業を、行政と連携を取り展開することにより、地域福祉活動全体の充実が期待できる。

6. 財源の説明
【一般財源】 △6,737千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△6,737	△6,737
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料料費					
			合 計	△6,737	△6,737

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 003000000事業 町社会福祉協議会補助金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事業	大	0050	国民健康保険事業特別会計繰出金		(簡略番号：004526)			
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	民-社会福祉費			

		所属	0101014500-0000		健康推進課	
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△9,760	156,126	146,366	12,339	134,027
	国庫支出金		16,452	16,452		
	県支出金		52,375	52,375		
	地方債					
	その他	57		57		
一般財源	△9,817	87,299	77,482			

【事業概要】	
1.	事業の概要と必要性 【事業の概要】 国民健康保険制度の安定的な運用を図るために、一般会計からの繰出しを行う。 □内容：基盤安定負担金繰入金、事務費、出産育児一時金等 【補正の理由】 ①事務費の減額に伴い、繰入金の減額を行うもの。 ②財政安定化支援事業繰入金の算定確定による減額を行うもの。 ③地方単独事業実施に係る国庫支出金の減額分及び特定健康診査等負担金町負担分の繰入を行わないため、皆減するもの。 ④高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（後期高齢者医療事業）による保健師の活動時間相当分の人件費収入について、財源の組み替えを行うもの。
2.	根拠法令 国民健康保険法第72条の3
3.	用地の状況
4.	基本計画との関連 【第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）
5.	本年度の計画効果 【本年度の計画】 国民健康保険制度の安定的な運用を図るために、一般会計からの繰出しを行う。 ①保険料軽減分及び保険者支援分についての基盤安定負担金繰入金 ②事務費 ③出産育児一時金の2/3 ④保険財政安定化事業に係る繰入金 【事業の効果】 国保財政基盤の安定に資することにより、国保制度が適切に運営される。
6.	財源の説明 【諸収入】 高齢者保健事業一体的実施委託料 57千円 【一般財源】 △9,817千円

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	△9,760
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
					合計	△9,760

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302673	高齢者保健事業一体的実施委託	57

【補助金】			
補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 005000000事業 国民健康保険事業特別会計繰出金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費	所属	0101014200-0000	長寿福祉課		
事業	大	0152	介護保険特別会計繰出金		(簡略番号：004634)			区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	中							事業費	10,682	333,148	343,830		343,830
	小							財源内訳					
	細							国庫支出金		9,501	9,501		
								県支出金		4,750	4,750		
								地方債					
								その他	120	10	130		
								一般財源	10,562	318,887	329,449		
事業期間		令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続		継続		臨・経		経常			
経費区分		経常的経費		事業の種類		未設定							
補助単独区分				目的区分		民－老人福祉費							

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【事業の概要】	
介護保険制度を適正かつ安定的に運営するため、一般会計からの繰り出しを行う。	
【補正の必要性】	
介護保険特別会計の補正に伴い、以下の繰出金を補正するもの。	
【補正の内容】	
(1) 介護給付費繰出金	： 14,309千円
(2) 地域支援事業繰出金	
①介護予防・日常生活支援総合事業繰出金	： △ 310千円
②包括的支援事業・任意事業繰出金	： △2,017千円
(3) 低所得者保険料軽減繰出金	： 631千円
(4) その他事務費繰出金	： △1,931千円
2. 根拠法令	
・介護保険法	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の充実）	
【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】	
5. 本年度の計画効果	
町負担分を一般会計から繰り出すことで、介護保険制度の適正かつ安定的な運営を図ることができる。	
6. 財源の説明	
【諸収入】	120千円
【一般財源】	10,562千円

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	10,682
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
					合 計	10,682
						10,682

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302673	高齢者保健事業一体的実施委託	120

【補助金】			
補助金等の名称	補助率	補助金額	
補助基本額			

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 015200000事業 介護保険特別会計繰出金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事業	大	0285	生活困窮者自立支援金支給事業 (簡略番号：042555)					
	中							
	小							
	細							
事業期間		令 3. 6. 18～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分		経常的経費		事業の種類		未設定		
補助単独区分		補助事業		目的区分		民-社会福祉費		

		所属	0101014100-0000		総合福祉課	
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△3,220	5,123	1,903	673	1,231
	国庫支出金	△3,220	5,122	1,902		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
		一般財源	1	1		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【事業概要と必要性】	
<p>新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮世帯については、生活福祉資金の特例貸付による支援が行われてきたが、影響が長期化する中、さらなる借入ができなくなった困窮世帯の当面の生活費を支え、就労あるいは円滑に生活保護の受給へつなげるため、3か月間この支援金を支給するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入要件 申請時の世帯全員の収入が、市町村民税均等割非課税相当の収入の1/12と住宅扶助基準額の合計額を超えないこと。 ・資産要件 預貯金が収入要件の6倍以下(ただし100万円以下) ・求職等要件 ①月1回以上、自立相談支援機関の面接等の支援を受ける ②月2回以上、公共職業安定所で職業相談等を受ける ③原則週1回以上、求人先へ応募を行う又は求人先の面接を受ける ・支給額(月額) 1人世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上世帯10万円 ・支給期間 3か月 ・申請期間 R4.3月末まで <p>新型コロナの影響により収入減となった者で、その状態が継続している者に対して就労による自立が図られるまで、その間の生活費を支給する必要がある。</p> <p>【補正の必要性】 収入要件や求職活動要件に該当しない対象者が多く、当初よりも対象者が減となる見込みであるため減額補正する。</p> <p>【補正の内容】 扶助費 補正後1,820千円-予算現額5,040千円=△3,220千円</p>	
2. 根拠法令 生活困窮者自立支援法	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【湯梨浜町第4次総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり	
5. 本年度の計画効果 【本年度の計画・事業の効果】	
<ul style="list-style-type: none"> ・支給見込 1月まで申請分 540,000円 2月～3月見込み 1,280,000円 ※R4.1月以降制度改正により対象者増の見込み ・自立支援金を給付することにより、当面の生活費を支えることができる。 	
6. 財源の説明 【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 △3,220千円	

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	△3,220
05	災害補償費			20	貸付金	△3,220
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合計	△3,220	△3,220

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020201415	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	△3,220

【補助金】			
補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金		
補助基本額	△3,220	補助率	100%
		補助金額	△3,220

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 028500000事業 生活困窮者自立支援金支給事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	老人福祉費
事業	大	0134	老人保護措置委託料 (簡略番号：005193)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民－老人福祉費				

		所屬	0101014200-0000		長寿福祉課	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△4,285	22,284	17,999	16,496	1,504
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	△1,375	4,080	2,705		
	一般財源	△2,910	18,204	15,294		

【事業概要】	
1.	<p>事業の概要と必要性</p> <p>【事業の概要】 環境上の理由及び経済的な理由により居宅での生活が困難な65歳以上の高齢者を養護老人ホームへ入所措置し、安定した生活の場を確保するとともに、自立生活の支援を行うものである。施設の規模等により、また、入所者の身体状況等により措置費の額が異なる。措置費を施設へ支弁し、本人及び扶養義務者から負担能力に応じた額を徴収する。</p> <p>【補正の必要性】 令和3年度当初予算作成時から令和4年1月までに4名退所者があったなど、入所者の動きがあったため、措置費委託料の減額を行い調整する必要があるため。</p> <p>【補正の内容】 令和3年4月から令和4年1月までの実績と、令和4年2月から令和4年3月までの見込額に基づき、4,285千円の減額及び入所負担金の減額による財源充当額の変更(△1,375千円)を行うもの。</p>
2.	<p>根拠法令 老人福祉法、湯梨浜町老人保護措置費支弁要綱</p>
3.	<p>用地の状況</p>
4.	<p>基本計画との関連 【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり(福祉施策の推進)</p>
5.	<p>本年度の計画効果</p> <p>【本年度の事業内容】 住居の状況、家族の状況及び経済的な状況により、在宅での生活が困難な者を入所措置することにより、福祉の向上を図ることができる。 また、入所者の身体状況・介護環境・経済状況等を毎年度確認して、措置継続の判断を行うなど、入所措置の適正化を図っている。</p>
6.	<p>財源の説明</p> <p>【その他】 養護老人ホーム入所者負担金 △1,375千円 ※入所者及び扶養義務者から、負担能力に応じて負担金を徴収する。 【一般財源】 △2,910千円</p>

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料	△4,285	△4,285	27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		△4,285
						△4,285

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
負担金	12020201401	養護老人ホーム入所負担金	△1,375

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部	章	実施計画計上額

03款 01項 04目 013400000事業 老人保護措置委託料

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 老人福祉費	
事業	大	0169	高齢者タクシー料金助成事業 (簡略番号：038056)			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民－老人福祉費			

		所属	0101014200-0000		長寿福祉課	
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△3,981	4,877	896	627	270
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	△800	800			
	その他					
	一般財源	△3,181	4,077	896		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 運転免許をもたない高齢者が、中部タクシー協同組合に加盟しているタクシー会社のタクシーを利用する場合、タクシーチケットを交付してタクシー料金の一部を助成する事業である。これまでの重度障がい者等タクシー料金助成事業から新たに別事業として高齢者分を計上するもの。

【補正の必要性】
 運転免許をもたない70歳以上の高齢者を対象に日常生活の利便と社会参加の拡大を図り福祉の増進を図ったが、当初見込んでいた助成額に達しないため減額する必要がある。

【補正の内容】
 扶助費：△3,981千円
 支出見込み：消耗品77千円＋扶助費819千円－予算額4,877千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町重度障がい者等タクシー料金助成事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり（地域福祉の推進）
【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

5. 本年度の計画効果
【事業の効果】
 タクシーチケットによる助成により運転免許をもたない高齢者の移動を支援し、日常生活の利便性向上を図ることができる。

6. 財源の説明
【地方債】 過疎対策事業債 △800千円
【一般財源】 △3,181千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△3,981	△3,981
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△3,981	△3,981

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010201006	過疎対策事業債（高齢者タクシ	△800

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

03款 01項 04目 016900000事業 高齢者タクシー料金助成事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 障がい者福祉費
事業	大 0042 更生医療給付費 (簡略番号：005558)	中		小	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民-社会福祉費		

所属	0101014100-0000	総合福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	792	19,656	20,448	16,847	3,602
財源内訳	国庫支出金 395	9,804	10,199		
	県支出金 197	4,902	5,099		
	地方債				
	その他				
	一般財源 200	4,950	5,150		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
身体障がいのある方が障がいの軽減・除去や機能回復のために受ける医療を自立支援医療（更生医療）といい、人工透析、ペースメーカー埋込み手術等が該当する。本人の収入や住民税課税状況により自己負担額が設定され、長期治療の必要な人には月額上限が20,000円となっている。

【補正の必要性】
令和3年11月診療分までの給付実績による給付費（扶助費）決算見込額の見直し

【補正の内容】

扶助費	年間支出見込額	20,399,667円
	予算現額	19,608,000円
	補正額（追加）	791,667円

2. 根拠法令
障害者総合支援法、障害者医療費国庫負担金交付要綱、県自立支援医療費負担金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【湯梨浜町第4次総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり
【湯梨浜町障がい者計画】 **【湯梨浜町障がい福祉計画】**

5. 本年度の計画効果
身体障がいのある方に対し、その障がいを除去・軽減するために行われる治療、手術等、確実に効果が期待されるものについてこの事業の対象とし、対象者の負担軽減を図っている。（例：人工透析、心臓ペースメーカー埋込み術、角膜移植術等）
補正後事業費 20,448千円（見込）

6. 財源の説明

【国庫支出金】	1/2	395千円
【県支出金】	1/4	197千円
【一般財源】		200千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	792	792
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	792	792

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010101021	自立支援給付費負担金	395
都道府県支出金	15010202012	自立支援給付費負担金	197

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 05目 004200000事業 更生医療給付費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	障がい者福祉費
事業	大	0055	育成医療給付費 (簡略番号：032754)					
	中							
	小							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一社会福祉費				

所属	0101014100-0000	総合福祉課				
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	228	154	382		382
	国庫支出金	114	76	190		
	県支出金	57	38	95		
	地方債					
	その他					
一般財源	57	40	97			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 身体に障がいまたは現にある疾患に対する治療を行わなければ将来一定の障がいを残すと認められる児童で、手術等の治療により症状が軽減し、日常生活が容易にできると認められる場合に、その治療に要する医療費を一部支給する制度で、自己負担金は、住民税課税状況により0円から医療保険の本人自己負担額まで段階的に定められている。
【補正の必要性】
 1件申請予定あり予算が不足するため増額補正する。
【補正の内容】
 総医療費から7割医療保険負担分と自己負担分を差し引いた給付対象額 380千円
 扶助費 支出見込額380千円－予算現額152千円＝補正増額228千円

2. 根拠法令
 障害者総合支援法、障害者医療費国庫負担金交付要綱、県自立支援医療費負担金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【湯梨浜町第4次総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり
【湯梨浜町障がい者計画】 **【湯梨浜町障がい福祉計画】**

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】 育成医療給付費 380千円
 審査支払手数料 2千円
【事業の効果】
 手術が必要な患者や治療継続者は、長期にわたり高額な医療費がかかるため、本事業で対象者の負担軽減を図ることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 1/2 114千円
【県支出金】 1/4 57千円
【一般財源】 57千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	228	228
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	228	228

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010101021	自立支援給付費負担金	114
都道府県支出金	15010202012	自立支援給付費負担金	57

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 05目 005500000事業 育成医療給付費

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	
事業	大	0213	障がい児通所施設給付事業 (簡略番号：032475)						
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	民一児一その他					

所属		0101010500-0000		子育て支援課		
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	1,854	42,855	44,709	36,923	7,787
	国庫支出金	927	21,320	22,247		
	県支出金	463	10,660	11,123		
	地方債					
	その他					
一般財源	464	10,875	11,339			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】 障がい児に対し、障害児支援利用計画に基づく障がい児通所支援（児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援）の給付を決定し、給付費等の支給を行う。
 ①通所給付費、相談支援給付費は審査、請求事務を全て国保連へ委託。
 ②通所医療費は加入保険ごとに国保連と社保診療報酬支払基金へ委託。
【補正の必要性】 日中一時支援事業所が放課後等デイサービス事業所になったこと等により9月利用分から急激に通所給付費が増加し、実績見込みに伴い扶助費を増額補正する。
【補正の内容】 扶助費1,854千円

2. 根拠法令
 児童福祉法、児童福祉法施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 「共に支え合う、町民が主役のまちづくり」(福祉施策の推進)
【第2期子ども・子育て支援事業計画】 「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(障がい児のいる家庭の子育て支援)
【第1期障がい児福祉計画】 「社会で生きる力を高める支援の充実」

5. 本年度の計画効果
【補正の計画】 実績見込みに伴う放課後等デイサービスなど障害福祉サービスを利用される場合に発生する扶助費の増額補正を行う。
【補正の効果】 子どもの発達段階に応じた保護者・児童への支援が切れ目なく提供することができる。

6. 財源の説明
【国庫負担金(障がい児通所給付費等負担金)】 927千円 (補助率:国1/2、県1/4、町1/4)
【県支出金(障がい児通所給付費等負担金)】 463千円
【一般財源】 464千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	1,854	1,854
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,854	1,854

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102413	障がい児通所給付費等負担金	927
都道府県支出金	15010203407	障がい児通所給付費等負担金	463

【補助金】

補助金等の名称	障がい児通所給付費等負担金				
補助基本額	1,854	補助率	75.0%	補助金額	1,390

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 01目 021300000事業 障がい児通所施設給付事業

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	02	児童措置費
事業	大	0093	ニチイキッズ湯梨浜ながえ保育園委託料		(簡略番号：040424)			
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令3.4.1～令4.3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一児一保育所				

所属	0101010500-0000		子育て支援課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	270	67,673	67,943	61,335	6,609
財源内訳	国庫支出金	2,369	29,336	31,705	
	県支出金	△2,867	15,145	12,278	
	地方債				
	その他	1,962	4,068	6,030	
	一般財源	△1,194	19,124	17,930	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性 【事業の概要】令和2年4月に開園したニチイキッズ湯梨浜ながえ保育園に入園した児童に適切な保育を提供するための経費として、年齢別入園人数に基づき、公定価格(内閣総理大臣が定める基準により算定した費用の額)で示される額を負担する。 【補正の必要性】ニチイキッズ湯梨浜ながえ保育園に保育の実施を委託することによって保護者の就労支援と子育て支援に対応する。途中入園児童の増加による増額補正。 【補正の内容】実績見込みによる委託料の増額補正及び歳入の変更に伴う財源変更を行う委託料270千円	
2. 根拠法令 子ども・子育て支援法による施設型給付費、児童福祉法	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(福祉施策の推進) 「志をもって共に学び 明日を拓く ひとづくり」(教育・保育の一体的提供) 【第2期子ども・子育て支援事業計画】「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(教育・保育の一体的提供)	
5. 本年度の計画効果 【補正の計画】「ニチイキッズ湯梨浜ながえ保育園」に入園する児童の保育を委託し、公定価格で示される額で算出した経費を、請求に基づき委託料として交付する。 【補正の効果】保育の委託により、保護者の就労支援と子育て支援に対応することができる。<令和4年2月1日現在児童数>0歳児：9人、1歳児：14人、2歳児：11人	
6. 財源の説明 【国庫支出金】2,369千円 【県支出金】△2,867千円 【使用料】1,962千円 【一般財源】△1,194千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01			16		
02			17		
03			18		
04			19		
05			20		
06			21		
07			22		
08			23		
09			24		
10			25		
11			26		
12	270	270	27		
13					
14					
15					
			合計	270	270

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102201	教育・保育給付交付金	2,369
都道府県支出金	15010203201	教育・保育給付費負担金	△3,056
都道府県支出金	15020206416	保育料無償化等子育て支援事業	189
使用料	12020203201	保育所措置児童保育料	1,962

【補助金】			
補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 02目 009300000事業 ニチイキッズ湯梨浜ながえ保育園委託料

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	母子福祉費	所属	0101014100-0000	総合福祉課	
事業	大	0100	母子生活支援施設措置委託料 (簡略番号：030787)									
	中											
	小											
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常						
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定								
補助単独区分			目的区分	民一児一その他								

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△3,771	11,376	7,605	6,425	1,181
	国庫支出金	△1,875	5,674	3,799		
	県支出金	△938	2,837	1,899		
	地方債					
	その他	△20	26	6		
一般財源	△938	2,839	1,901			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 母子生活支援施設は配偶者のない女子(離婚等)又はこれに準ずる事情(DV等)にある女子及びその監護すべき児童を入所保護すると共に自立促進目的に生活支援し、退所者へも相談や援助を行う施設。その保護の実施に要した費用を支払うもの。
【補正の必要性】
 入所世帯が1世帯退所したことにより現入所1世帯分と新規入所2月分の措置費を残し不用額として減額補正する。
【補正の内容】
 支出見込額7,605千円－予算現額11,376千円＝△3,771円

2. 根拠法令
 児童福祉法、児童福祉法施行規則、児童福祉施設最低基準

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【湯梨浜町第4次総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ・現在入所世帯1世帯(2人) ・R3年5月末までは2世帯(4人)
【事業の効果】 配偶者のない女子(離婚等)又は準ずる事情(DV等)の女子及びその監護児童を入所・保護すると共に自立促進目的に生活支援し退所者へも相談援助を行うことで生活基盤の安定を図ることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 1/2 △1,875千円
【県支出金】 1/4 △938千円
【その他】 △20千円
【一般財源】 △938千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△3,771	△3,771	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△3,771	△3,771

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102401	児童入所施設措置費等負担金	△1,875
都道府県支出金	15010203401	児童入所施設措置費等負担金	△938
負担金	12020203011	母子生活支援施設利用者負担金	△20

【補助金】

補助金等の名称	補助率	補助金額
補助基本額		

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 04目 010000000事業 母子生活支援施設措置委託料

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	母子福祉費
事業	大	0304	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金	(簡略番号：042337)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	民一児一その他			

所属	0101014100-0000	総合福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△7,579	30,288	22,709	21,559	1,151
国庫支出金	△7,579	30,286	22,707		
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源			2	2	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯及びひとり親以外の住民税非課税世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援をおこなう観点から食費等による支出の増加の影響を勘案し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給する。

【補正の必要性】
支給対象者数が見込みより少なかったことによる減額補正。
ひとり親280世帯見込⇒231世帯実績見込
ひとり親以外295世帯見込⇒199世帯実績見込

【補正の内容】

- ひとり親世帯 事業費 △2,450千円 事務費 △18千円
- ひとり親以外 事業費 △4,800千円 事務費 △311千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】
給付額：対象児童一人当たり一律50,000円

- ひとり親世帯 231人×50,000円=11,550,000円
- ひとり親以外 199人×50,000円= 9,950,000円

【事業の効果】
長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により子育て負担の増加や収入減少となったひとり親世帯に対し、経済的支援を行うことができる。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 (10/10)

- ひとり親世帯 事業費分 △2,450千円 事務費分 △18千円
- ひとり親以外 事業費分 △4,800千円 事務費分 △311千円

合計 △7,579千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△237	△237	18 負担金、補助及び交付金	△7,250	△7,250
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△92	△92	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△7,579	△7,579

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020201415	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	△7,579

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金				
補助基本額	△7,579	補助率	100.0%	補助金額	△7,579

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 04目 030400000事業 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	06	子育て世帯への臨時特別給付
事業	大	0001	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 (簡略番号：033527)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 11. 26～令 4. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一見一その他				

		所属	0101010500-0000		子育て支援課	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△2,381	290,712	288,331	271,055	17,277
	国庫支出金	△2,381	290,712	288,331		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】	
1.	<p>事業の概要と必要性 【事業の概要】 児童手当を受給する世帯（児童手当特例給付受給世帯を除く。公務員の児童手当受給世帯を含む。）及び養育者が児童手当の所得判定基準で本則給付に該当する高校生に対し、その対象児童（H15.4.2～R4.3.31生）一人あたり10万円を臨時的に給付することで、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、影響を受けている子育て世帯の生活を経済的に支援する。対象者（見込み）2,012世帯 対象児童2868名 12月24日に児童手当支給対象児童（2,005名）に10万円を一括給付し、申請対象者についても申請を受け次第順次支給する。 【補正の必要性】 本給付金の支給に伴う児童手当システムの改修について予算計上時の見込よりも改修費用が低く抑えられたことによる減額補正 【補正の内容】 委託料△2,381千円</p>
2.	<p>根拠法令 (国) 令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金支給要綱 (国) 令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金交付要綱</p>
3.	<p>用地の状況</p>
4.	<p>基本計画との関連</p>
5.	<p>本年度の計画効果 【補正の計画】 実績による減額補正。当初の見込みに対してシステム費用が低く抑えられたことによる減額補正を行う。 【補正の効果】 システムの改修費用が抑えられたことにより、経費節減となった。</p>
6.	<p>財源の説明 【国庫支出金】 △2,381千円（補助率：国10/10）</p>

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料	△2,381	△2,381	27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		△2,381
						△2,381

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020202008	子育て世帯への臨時特別給付金	△2,381

【補助金】					
補助金等の名称	令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金				
補助基本額	△2,381	補助率	100.0%	補助金額	△2,381

【実施計画】					
実施 計画	部				実施計画 計上額
	章				
	節				
	細節				

03款 02項 06目 000100000事業 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費
事業	大	0001	生活扶助 (簡略番号：030742)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一生活扶助				

所属	0101014100-0000	総合福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△7,817	37,790	29,973	29,163	811
国庫支出金	△6,872	28,262	21,390		
県支出金					
地方債					
その他	1,346	107	1,453		
一般財源	△2,291	9,421	7,130		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
生活扶助は、要保護者の衣食等月々の経常的な最低生活需要のすべてを満たすための費用として認定するもの。その算定の基準となる基準生活費は、世帯を単位として算定されるものである。この基準生活費に冬場の冬季加算、期末一時扶助を加え、生活扶助として被保護者の生活を支援している。

【補正の必要性】
生活扶助が必要な世帯が当初見込みより少なかったことなどから、減額補正する。

【補正内容】
12月までの実績額及び1月以降の必要額を見込んで算出したものである。
補正後29,973千円－補正前37,790千円＝△7,817千円

2. 根拠法令
生活保護法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【湯梨浜町第4次総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画・事業の効果】
基準に沿った給付を行い被保護者の生活を維持する。
生活扶助支給対象 72世帯85人に対し、生活扶助費を支給した。
生活扶助支給見込額 29,973千円

6. 財源の説明
扶助費補正額△7,817千円－返還金補正額1,346千円＝△9,163千円
【国庫支出金】 △9,163千円×3/4＝△6,872千円
【その他】 雑入(生活保護費返還金・徴収金) 1,346千円
【一般財源】 △2,291千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△7,817	△7,817
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△7,817	△7,817

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010103001	生活保護費等国庫負担金	△6,872
諸収入	20050302269	生活保護費返還金・徴収金	1,346

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 03項 02目 000100000事業 生活扶助

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	02 扶助費	所属	0101014100-0000 総合福祉課
事業	大	0002	医療扶助	(簡略番号：030746)			
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分		目的区分	民－生－医療扶助				

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	8,831	63,600	72,431	62,369	10,063
	国庫支出金	6,429	47,634	54,063		
	県支出金					
	地方債					
	その他	259	88	347		
一般財源	2,143	15,878	18,021			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業概要】 困窮のため最低限度の生活を維持することのできない者に対して、生活保護法で定める医療扶助基準により指定医療機関で診療を受けた場合の費用、薬剤費、施術費、移送費等を支給する。</p> <p>【補正の必要性】 12月頃から入院する者が急増し、以降も入院件数が多いまま推移している。入院や緊急的な処置・手術などに係る医療費の増により増額補正する。</p> <p>【補正の内容】 補正後72,431千円－補正前63,600千円＝8,831千円</p>
2. 根拠法令	生活保護法
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	【湯梨浜町第4次総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 医療扶助により疾病で困窮している被保護者の生活を維持する。</p> <p>【事業の効果】 生活保護者の医療扶助を実施することにより、必要な治療を受けることができ、健康増進に資することができる。</p>
6. 財源の説明	<p>扶助費補正額8,831千円－返還金補正額259千円＝8,572千円</p> <p>【国庫支出金】 8,572千円×3/4＝6,429千円</p> <p>【その他】 雑入(生活保護費返還金・徴収金) 259千円</p> <p>【一般財源】 2,143千円</p>

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	8,831	8,831
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	8,831	8,831

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010103001	生活保護費等国庫負担金	6,429
諸収入	20050302269	生活保護費返還金・徴収金	259

【補助金】			
補助金等の名称	補助率	補助金額	
補助基本額			

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 03項 02目 000200000事業 医療扶助

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費	所属	0101014100-0000	総合福祉課	
事業	大	0004	その他扶助 (簡略番号：030754)				区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	中						事業費	△13,047	43,130	30,083	25,561	4,523
	小						国庫支出金	△9,785	32,269	22,484		
	細						県支出金					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常	地方債					
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			その他		104	104		
補助単独区分			目的区分	民－生－その他			一般財源	△3,262	10,757	7,495		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 困窮のため最低限度の生活を維持することのできない者に対し、介護を要する者へ介護扶助、義務教育の対象となる子どもへの教育扶助、生業を営むために必要な技能修得のための生業扶助、葬祭、出産にかかる費用、ゆりはま大平園等救護施設に入所する被保護者に係る施設事務費を支出するものである。
【補正の必要性】
 生活保護世帯の廃止等に伴い、当初予算見込より介護扶助、教育扶助、生業扶助、出産扶助、葬祭扶助、施設事務費の支出見込額が減少したため。
【補正内容】
 補正後30,083千円－補正前43,130千円＝△13,047千円

2. 根拠法令
 生活保護法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【湯梨浜町第4次総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果
 各種扶助により被保護者それぞれの課題を支援することにより生活の維持を図ることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 3/4 △9,785千円
【一般財源】 △3,262千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△13,047	△13,047
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△13,047	△13,047

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010103001	生活保護費等国庫負担金	△9,785

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 03項 02目 000400000事業 その他扶助

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防費
事業	大	0115	風しん追加的対策事業 (簡略番号：039067)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	衛一保一その他				

		所属	0101014500-0000	健康推進課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△1,692	3,947	2,255	1,740	516
	国庫支出金	△624	1,447	823		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
一般財源	△1,068	2,500	1,432			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 これまでの制度の変遷上、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性については、公的な予防接種を受ける機会が無く、風しん抗体保有率が低いとされている。追加的対策として、当該世代への風しん抗体検査及び第5期定期接種の推奨・費用を助成し、風しんの発生やまん延を予防する。
【補正の理由】
 風しん抗体検査数の見込減により、手数料・委託料を減額補正するもの。
 ①抗体検査 検査率15%
 ②予防接種 接種率26.9%

2. 根拠法令
 予防接種法、予防接種施行令、湯梨浜町風しん抗体価検査及び風しん第5期定期予防接種助成要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり（保健・医療・健康づくりの充実）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 昭和37年4月2日から昭和41年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、抗体検査・予防接種費用の助成を行う。令和元年度から令和3年度の3箇年計画で事業を実施する。
【事業の効果】
 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、抗体検査・予防接種を費用を助成し、抗体保有率を高めることで風しんの感染を予防できる。

6. 財源の説明
【国庫補助金】 緊急風しん抗体検査等事業補助金 △624千円
【一般財源】 △1,068千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△90	△90	26 公課費		
12 委託料	△1,602	△1,602	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△1,692	△1,692

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020301030	緊急風しん抗体検査等事業補助	△624

【補助金】

補助金等の名称	緊急風しん抗体検査等事業補助金（特定感染症検査等事業）		
補助基本額	1,647	補助率	50.0%
		補助金額	823

【実施計画】

実施計画	部	実施計画計上額	
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 02目 011500000事業 風しん追加的対策事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	
事業	大	0211	不法投棄・漂着廃棄物処理事業 (簡略番号：007952)			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定		事業の種類 未設定			
補助単独区分			目的区分	衛一保一環境衛生費		

		所屬	0101010400-0000		町民課	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△1,454	2,500	1,046	790	257
	国庫支出金					
	県支出金	△1,230	2,275	1,045		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△224	225	1		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【補正の概要】 県補助を利用した不法投棄廃棄物の処分を見込んでいたが、対象となる案件が発生しなかったため減額する。 県との委託契約に基づき実施する海岸漂着物処理事業について、実施見込により減額する。</p> <p>【補正の必要性】 不要となる事業費を削減し適正な予算執行を図る。</p>
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次湯梨浜町総合計画】 安全で住みやすいまちづくり（自然環境の保全と活用）</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【補正の計画】 不法投棄廃棄物の処理に係る手数料及び委託料の減額。 海岸漂着物処理に係る委託料の減額。</p> <p>【補正の効果】 不要となる事業費を削減し適正な予算執行を図る。</p>
6. 財源の説明	<p>【県補助金】 △225千円・・・鳥取県不法投棄処理事業補助金 【県委託金】 △1,005千円・・・鳥取県海岸漂着物処理委託金 【一般財源】 △224千円</p>

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△50	△50	26 公課費		
12 委託料	△1,404	△1,404	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△1,454	△1,454

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020301205	鳥取県投棄・漂着廃棄物処理事業	△225
都道府県支出金	15030301001	海岸漂着物処理委託金	△1,005

【補助金】			
補助金等の名称	鳥取県不法投棄処理事業補助金		
補助基本額	補助率	50.0%	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 03目 021100000事業 不法投棄・漂着廃棄物処理事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 保健対策費
事業	大 0013 各種がん検診事業 (簡略番号：008197)				
中					
小					
細					
事業期間	平 3. 4. 1～令 4. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	衛一保一その他		

所属		0101014500-0000	健康推進課			
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△1,597	44,143	42,546	31,371	11,176
	国庫支出金	651	1,270	1,921		
	県支出金		160	160		
	地方債					
	その他		230	230		
一般財源	△2,248	42,483	40,235			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 ①胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺がん検診について、集団健診、医療機関健診により実施する。
 ②健（検）診情報連携システム整備事業等について、マイナポータルを用いて健診情報の電子記録を一元的に把握し、健康状態をフォローアップできる仕組みづくりを構築する。
【補正の理由】
 ①会計年度任用短時間勤務職員の雇用時間等を調整したことなどによる報酬の減額、②新型コロナウイルス感染症による受診控えの影響など、受診見込数の減少による委託料の減額、③新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当による財源の組み替え。

2. 根拠法令
 健康増進法（平成14年法律第103号）
 湯梨浜町健康診査及び各種検診事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（保健・医療・健康づくりの充実）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ○各種がん検診を鳥取県保健事業団及び中部医師会に委託して実施。5大がん検診について、令和2年度目標受診率に1%アップを目指し実施。○システム整備による健診データの自己管理及び転出入に対応した市町村間でのデータ連携を行うもの。
【事業の効果】
 ○各種がんの早期発見・早期治療により、町民の健康の保持増進、健康寿命の延伸、医療費の削減につなげることができる。○システム整備による健診データの自己管理及び転出入に対応した市町村間でのデータ連携が可能となる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 感染症予防事業費等国庫補助金 △369千円
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,020千円
【一般財源】 △2,248千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△102	△102	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△1,495	△1,495	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,597	△1,597

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,020
国庫支出金	14020301032	感染症予防事業費等国庫補助金	△369

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 05目 001300000事業 各種がん検診事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	保健対策費
事業	大	0229	SIBを活用した飛び地型自治体連携事業（地方創					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	衛一保一その他			

所属	0101014500-0000		健康推進課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,585	20,850	18,265	256	18,010
財源内訳	国庫支出金	△921	8,692	7,771	
	県支出金				
	地方債				
	その他	255	695	950	
	一般財源	△1,919	11,463	9,544	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 平成30年度から展開している「食と健康のまちづくり事業」の大規模拡大版。民間の資金やノウハウによって課題解決を図るSIB（ソーシャル・インパクト・ボット）手法を活用しながら、広域の自治体連携で健康寿命の延伸と医療費抑制に取り組むもの。複数自治体が中間支援組織（つくばウェルネスサーチ）及びサービス事業者（ケイタルソニック）による合同会社と成果連動型の委託契約を締結。分析や評価を第三者機関（筑波大学）が担う形で、5年間にわたって健康施策を展開する。
【補正の理由】
 新型コロナウイルス感染症の拡大により、主に、①首都圏を会場とする担当者会議をウェブ会議としたことによる職員旅費の減額、②事業参加者対象セミナー等の中止及び講師等旅費の削減、③宿泊型自治体職員向け研修の参加取り止め一など、未執行となった各種施策に関して不用額を減額するもの。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（保健・医療・健康づくりの充実）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 継続会員を320名、新規会員200名、計520人の会員獲得を目指す。
【事業の効果】
 コロナ禍という状況下においても、実施可能な施策を継続的に実施することで、事業参加者の運動意識の低下防止、健康増進の基礎となる運動促進と健康二次被害の抑制を図ることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地方創生推進交付金 △921千円
【寄附金】 企業版ふるさと納税寄附金 150千円
【諸収入】 ゆりはまヘルシーくらぶ会費 105千円
【一般財源】 △1,919千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△716	△716	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△131	△131	26 公課費		
12 委託料	△1,738	△1,738	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,585	△2,585

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101238	地方創生推進交付金	△921
寄附金	17010101004	企業版ふるさと納税寄附金	150
諸収入	20050302654	ゆりはまヘルシークラブ会費	105

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 05目 022900000事業 SIBを活用した飛び地型自治体連携事業（地方

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0332	大雨被害農作物緊急防除対策事業		(簡略番号：042611)			
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分	単独事業		目的区分	農-業-その他				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
財源内訳	区	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	事業費	△1,474	1,930	456	447	10	
	国庫支出金						
	県支出金	△738	965	227			
	地方債						
その他							
一般財源	△736	965	229				

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 7月豪雨による農業被害に対し、生産者が安心して継続的に生産活動ができるよう、緊急的に病害虫防除及び除草対策の支援を行う。県が実施する大雨被害農産物緊急防除対策事業（補助率1/3）に町で上乗せ補助（補助率1/3）を行う。</p> <p>【補正の必要性】 告知を行ったが一般農業者から申請はなく、JA生産部および大豆転作、属人による北栄町内の生産部（湯梨浜町民分）に支援を行い、不用額を予算減額する。</p> <p>【補正の内容】 補助金△1,474千円</p>
2. 根拠法令	<p>令和3年度大雨被害農作物緊急防除対策事業費補助金交付要綱 湯梨浜町農業被害対策緊急支援事業費補助金交付要綱</p>
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 農業被害からの復旧を支援する。</p> <p>【補正の効果】 病害虫及び雑草の蔓延を防ぎ、生産安定と生産者の営農意欲及び産地の維持向上を図った。</p>
6. 財源の説明	<p>県支出金 △738千円 一般財源 △736千円</p>

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01			16		
02			17		
03			18	△1,474	△1,474
04			19		
05			20		
06			21		
07			22		
08			23		
09			24		
10			25		
11			26		
12			27		
13					
14					
15					
			合 計	△1,474	△1,474

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401440	大雨被害農作物緊急防除対策事	△738

【補助金】			
補助金等の名称	補助率	補助金額	

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 03目 033200000事業 大雨被害農作物緊急防除対策事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0333	大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業 (簡略番号：042615)					
	中							
	小							
	細							
事業期間		令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分		経常的経費		事業の種類		未設定		
補助単独区分		単独事業		目的区分		農-地-その他		

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△5,198	5,800	602		602
	国庫支出金					
	県支出金	△3,466	3,866	400		
	地方債					
その他						
一般財源	△1,732	1,934	202			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 7月豪雨で損傷した果樹棚や樹体の復旧を支援する。県が実施する大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業(上限事業費2,900円/㎡の1/3補助)に町で上乗せ補助(1/6補助)を行う。</p> <p>【補正の必要性】 町内から2農家の申請があり、不用額について予算減額を行う。</p> <p>【補正の内容】 補助金△5,158千円</p>	
2. 根拠法令	
令和3年度大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業補助金交付要綱 湯梨浜町農業被害対策緊急支援事業費補助金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり(魅力とやりがいのある農林水産業)	
5. 本年度の計画効果	
<p>【本年度の計画】 農業被害からの復旧を支援する。</p> <p>【補正の効果】 果樹棚を速やかに復旧し、生産安定と生産者の営農意欲及び産地の維持向上を図った。</p>	
6. 財源の説明	
県支出金 △3,466千円 一般財源 △1,732千円	

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	△5,198
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		△5,198
						△5,198

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401441	大雨被害施設園芸パイプハウス	△3,466

【補助金】			
補助金等の名称	補助率	補助金額	
補助基本額			

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 03目 033300000事業 大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	農地費
事業	大	0051	土地改良事業		(簡略番号：009681)			
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 3. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農一 地一 農業農村整備				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	2,310	26,593	28,903	2,935	25,969
	国庫支出金					
	県支出金		11,075	11,075		
	地方債	2,300		2,300		
	その他	1,045	7,996	9,041		
一般財源	△1,035	7,522	6,487			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 農業生産基盤の整備及び補修を行う土地改良事業を実施する。</p> <p>【補正の必要性】 県営事業で実施する緊急性のある施設の改修費用負担であり、早期着手のため必要。</p> <p>【補正に係る事業費】 県営ため池改修事業 設計委託料 21,000,000円×11%=2,310,000円 ※負担割合 国55%、県34%、町11%、地元0%</p>
2. 根拠法令	鳥取県土地改良事業補助金交付要綱
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 県営事業にて実施する奥ため池改修事業を推進する。</p> <p>【事業の効果】 農業用施設の延命化、災害発生の未然防止、利便性の向上により生産活動を支援する。</p> <p>【令和3年度評価】 地区の要望に基づき土地改良事業を実施し、農業生産活動の支援と農地の維持が図った。</p>
6. 財源の説明	<p>【地方債】 2,300千円 【繰入金】 1,045千円 【一般財源】 △1,035千円</p>

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	2,310
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰入金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		2,310
						2,310

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	1,045
地方債	21010402412	防災・減災・国土強靱化緊急対	2,300

【補助金】			
補助金等の名称	補助率	補助金額	
補助基本額			

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 04目 005100000事業 土地改良事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費	所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)		
事業	大	0150 東郷ダム管理負担金 (簡略番号：022785)			区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	中				事業費	△9,418	19,364	9,946		9,946
	小				財源内訳					
	細				国庫支出金					
					県支出金					
					地方債	△8,600	15,500	6,900		
					その他	△157	1,572	1,415		
					一般財源	△661	2,292	1,631		
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経		経常		
経費区分	未設定			事業の種類	未設定					
補助単独区分				目的区分	農一他ーその他					

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 県が管理する東郷ダムの管理負担金。</p> <p>【補正の必要性】 県の東郷ダムに係る事業計画が見直されたことにより減額する。</p>
2. 根拠法令	東郷ダム管理に関する協定書 (H16.3.12締結)
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 経常的な管理運営に関する経費に加え、主要施設であるダム管理用制御処理設備更新に関する経費を負担する。</p> <p>【令和3年度評価】 設備更新のための詳細設計業務等に係る事業費負担を行い適正な管理を図った。</p>
6. 財源の説明	<p>【地方債】 △8,600千円</p> <p>【その他】 △157千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)</p> <p>【一般財源】 △661千円</p>

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	△9,418
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰入金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		△9,418
						△9,418

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	△157
地方債	21010402013	公共事業等債 (治水)	△8,600

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部	章	実施計画計上額

05款 01項 04目 015000000事業 東郷ダム管理負担金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	03 水産業費	目	02 漁港施設管理費
事業	大 0212 羽合漁港施設管理臨時経費 (簡略番号：038310)	中		小	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農-水-その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△9,804	44,807	35,003	29,813	5,191
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		22,403	22,403	
	地方債	△5,700	16,800	11,100	
	その他				
	一般財源	△4,104	5,604	1,500	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 羽合漁港の適切な管理のために施設内の堆積砂の浚渫工事を行う。浚渫した砂は区域内にサンドリサイクルし、併せて管理区域内の海岸浸食対策のための深浅測量を行い、国県と連携し対策検討の資料とする。
【補正の理由】
 浚渫工事の請差による減額及び標識灯整備事業について、補助事業の不採択により事業費の減額。また、深浅測量は、鳥取大学のデータ協力があり事業内容を見直したため減額するもの。

2. 根拠法令
 湯梨浜町羽合漁港管理条例
 湯梨浜町羽合漁港管理条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 羽合漁港施設内堆積砂の浚渫工事及び北防波堤に標識灯1基を整備するとともに管理区域内海岸域の深浅測量を実施する。
【事業の効果】
 羽合漁港施設及び管理区域内海岸域の適正管理
【令和3年度評価】
 羽合漁港施設及び区域の適正な管理を実施し、漁港及び漁業者の安全に寄与した。

6. 財源の説明
【地方債】△5,700千円
【一般財源】△4,104千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△2,945	△2,945	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△6,859	△6,859			
15 原材料費			合計	△9,804	△9,804

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010401108	一般補助施設整備等事業債(漁)	△5,700

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 03項 02目 021200000事業 羽合漁港施設管理臨時経費

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0030 町商工会育成補助金 (簡略番号：011091)	中		細	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	事業費	△1,294	11,008	9,714	9,714
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△8,364	10,789	2,425	
一般財源	7,070	219	7,289		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町商工会が行う中小企業者に対する指導事業及び商工業の振興と安定を図るための事業に対して補助金を交付する。本年度の重点目標の一つとして、事業承継とテレワークの取り組みを進める。
【補正の必要性】
 新型コロナウイルスの影響で、商工フェスタなど予定していた補助事業を行うことができなかったことにより、事業費を減額するため。
【補正の内容】
 補助金 △1,294,000円

2. 根拠法令
 湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 「にぎわいと活力あるまちづくり」 (商工業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 町と町商工会が一体となり事業者への経営支援の強化はもちろん、全国的に大きな問題となっている事業承継の対応を本格的に進めていく。また平成24年度から取り組んでいる「げんきウォーキング事業」の活動を進め、新たな販路開拓に繋がるように積極的に売り込む。
【事業の評価】
 町内の商工業の振興と安定を図った。
【3月補正】
 実績により事業費を減額する。

6. 財源の説明
【繰入金】 ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 △8,364千円
【一般財源】 7,070千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△1,294	△1,294
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,294	△1,294

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	△8,364

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 02目 003000000事業 町商工会育成補助金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	所属	0101012100-0000 産業振興課 (商工観光)
事業	大 0161	国民宿舎事業特別会計繰出金		(簡略番号：011455)			
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	商-観光			

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費		△2,656	9,877	7,221	2,069
財源内訳	国庫支出金	△2,350	8,092	5,742		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	△306	1,785	1,479		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
児童手当及びWi-Fiスポット使用料に要する経費及び新型コロナワクチン接種業務に係る人件費、新型コロナウイルス感染対策設備費を、地方公営企業「国民宿舎水明荘」へ繰り出す。

【補正の必要性】
新型コロナウイルス感染対策設備購入について県補助を活用したこと及び事業実績見込による減額。

【補正の内容】
国民宿舎水明荘特別会計繰出金 △2,656千円
 <内訳>新型コロナウイルス感染対策設備費 △2,350千円
 児童手当 △315千円
 災害用Wi-fiスポット使用料 △2千円
 特別減取対策企業債償還利子 11千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり (災害に強いまちづくりの推進)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 新型コロナウイルス感染対策による施設環境整備に係る経費を国民宿舎特別会計へ繰り出す。
【補正の効果】
 新型コロナウイルス感染対策設備購入について県補助を活用したこと及び事業実績見込により減額する。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 △2,350千円
【一般財源】 △306千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	△2,656	△2,656
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,656	△2,656

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	△2,350

【補助金】

補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 016100000事業 国民宿舎事業特別会計繰出金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	03	観光費
事業	大	0164	ハワイアンフェスティバル補助金 (簡略番号：011467)					
	中							
	小							
事業期間		令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分		経常的経費		事業の種類		未設定		
補助単独区分				目的区分		商－観光		

		所属	0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)		
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	事業費	△3,260	3,260		3,260	△3,260	
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	△3,260	3,260				

【事業概要】	
1.	事業の概要と必要性 【事業の概要】 第22回ハワイアンフェスティバルハワイinゆりはまを開催する。イベント内容はハワイアン教室、ウェルカムコンサートフラダンス発表会、ハワイアンコンサートを基本としながら、ハワイ郡をはじめ関係団体等と調整の上実施する。 【補正の必要性】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止したことによる減額。 【補正の内容】 ハワイアンフェスティバル補助金 △3,260千円
2.	根拠法令
3.	用地の状況
4.	基本計画との関連 【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)
5.	本年度の計画効果 【本年度の計画】 第22回ハワイアンフェスティバルハワイinゆりはまを7月に開催する。 【補正の効果】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止したことから減額し、適正な予算執行を図る。
6.	財源の説明 【一般財源】 △3,260千円

【事業費内訳】						
		補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	△3,260
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計	△3,260	△3,260

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 016400000事業 ハワイアンフェスティバル補助金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	03	観光費
事業	大	0233	ワーケーション推進事業 (簡略番号：042365)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分	補助事業		目的区分	商-観光				

		所屬	0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)		
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	事業費	△1,428	24,336	22,908	7,104	15,805	
	国庫支出金	△1,428	24,335	22,907			
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		1	1			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 コロナ禍を契機としたリモートワークの推奨や地方回帰の動きの中で、豊かな自然や景観に囲まれ、ウォーキングコースやグラウンドゴルフなど余暇環境が整い、特産梨等農産物や温泉に恵まれる湯梨浜町を、ワーケーションによる滞在地として積極的なPRに取り組み、新たな観光産業の創出を図る。</p> <p>【補正の必要性】 事業実績による減額。</p> <p>【補正の内容】 報償費 △100千円 / 保険料 △99千円 / 委託料 △1,229千円</p>
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	【第4次町総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 ワーケーションに適した滞在候補地として地域PRに取り組み、受入事業者との連携による企業との関係構築を図る。</p> <p>【補正の効果】 必要経費の精査及び適正な予算執行を図る。</p>
6. 財源の説明	【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 △1,428千円

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費	△100	△100	22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費	△99	△99	26	公課費	
12	委託料	△1,229	△1,229	27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		△1,428 / △1,428

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	△1,428

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部	章	実施計画計上額

06款 01項 03目 023300000事業 ワーケーション推進事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	05 温泉ふれあい会館費
事業	大 0111 温泉ふれあい会館指定管理等経費 (簡略番号：025724)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,291	5,210	7,501	5,210	2,291
財源内訳	国庫支出金	700		700	
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,747		1,747	
	一般財源	△156	5,210	5,054	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
町立温泉ふれあい会館(ハワイゆ～たうん)の維持管理、運営など全般について指定管理者を定めて運営する。令和2年度から5年間、一般財団法人ゆりはま温泉公社を指定管理者に定めている。[指定期間：令和2年度～令和6年度(5年間)]

【補正の必要性】
新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、感染再拡大への懸念に伴う行動抑制等により利用者が減少するなど、厳しい経営状況が続いていることに鑑み、今後も感染拡大予防の維持、徹底を図りながら、指定管理施設の運営を継続できるよう支援を行う必要がある。

【補正の内容】
・委託料1,591千円、交付金700千円
※指定管理者運営継続支援金700千円(本施設においては下記要件により700千円見込)
※R3.4～R4.3の任意の3カ月の平均収入が、前年又は前々年の同平均額比で30%以上減少
※比較する前年又は前々年の3カ月平均収入の規模に応じて支給
(50万円未満)300千円、(50万円以上200万円未満)500千円、(200万円以上)700千円

2. 根拠法令
湯梨浜町立温泉ふれあい会館の設置及び管理に関する条例
湯梨浜町立温泉ふれあい会館の管理運営に関する規則
湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり(観光の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
町立温泉ふれあい会館の管理運営業務を指定管理制度により実施する。
【補正の効果】
感染拡大予防に取り組みながら、安定的に施設運営を継続することができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 700千円
【繰入金】ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 1,747千円
【一般財源】 △156千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	700	700
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,591	1,591	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,291	2,291

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	700
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	1,747

【補助金】

補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 05目 011100000事業 温泉ふれあい会館指定管理等経費

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	06 温泉保養施設費
事業	大 0010 温泉保養施設指定管理等経費 (簡略番号：026395)	中		小	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,321	38,654	39,975	38,654	1,321
財源内訳					
国庫支出金	700		700		
県支出金					
地方債					
その他	9,853		9,853		
一般財源	△9,232	38,654	29,422		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町多目的温泉保養施設(龍鳳閣)の維持管理、運営など全般について指定管理者を定めて運営する。令和2年度から5年間一般財団法人ゆりはま温泉公社を指定管理者に定めている。
 [指定期間：令和2年度～令和6年度(5年間)]
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、感染再拡大への懸念に伴う行動抑制等により利用者が減少するなど、厳しい経営状況が続いていることに鑑み、今後も感染拡大予防の維持、徹底を図りながら、指定管理施設の運営を継続できるよう支援を行う必要がある。
【補正の内容】
 ・委託料621千円、交付金700千円
 ※指定管理者運営継続支援金700千円（本施設においては下記要件により700千円見込）
 ※R3.4～R4.3の任意の3カ月の平均収入が、前年又は前々年の同平均額比で30%以上減少
 ※比較する前年又は前々年の3カ月平均収入の規模に応じて支給
 （50万円未満）300千円、（50万円以上200万円未満）500千円、（200万円以上）700千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町多目的温泉保養施設設置及び管理に関する条例
 湯梨浜町多目的温泉保養施設設置管理規則
 湯梨浜町の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 町多目的温泉保養施設の管理運営業務を指定管理制度により実施する。
【補正の効果】
 感染拡大予防に取り組みながら、安定的に施設運営を継続することができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 700千円
【繰入金】 ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 9,853千円
【一般財源】 △9,232千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	700	700
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	621	621	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,321	1,321

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	700
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	9,853

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 06目 001000000事業 温泉保養施設指定管理等経費

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	07 グラウンドゴルフのふる里公	
事業	大	0010	グラウンドゴルフふる里公園指定管理等経費 (簡略番号：026416)			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	商-その他		

		所属	0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	1,626	8,755	10,381	8,755	1,626
	国庫支出金	700		700		
	県支出金					
	地方債					
	その他		613	613		
一般財源	926	8,142	9,068			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 グラウンドゴルフのふる里公園の維持管理、運営など全般について指定管理者を定めて運営する。令和2年度から5年間、株式会社チュウブを指定管理者に定めている。
 [指定期間：令和2年度～令和6年度(5年間)]
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、感染再拡大への懸念に伴う行動抑制等により利用者が減少するなど、厳しい経営状況が続いていることに鑑み、今後も感染拡大予防の維持、徹底を図りながら、指定管理施設の運営を継続できるよう支援を行う必要がある。
【補正の内容】
 ・委託料926千円、交付金700千円
 ※指定管理者運営継続支援金700千円（本施設においては下記要件により700千円見込）
 ※R3.4～R4.3の任意の3カ月の平均収入が、前年又は前々年の同平均額比で30%以上減少
 ※比較する前年又は前々年の3カ月平均収入の規模に応じて支給
 （50万円未満）300千円、（50万円以上200万円未満）500千円、（200万円以上）700千円

2. 根拠法令
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例施行規則
 湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 グラウンドゴルフのふる里公園の管理運営業務を指定管理制度により実施する。
【補正の効果】
 感染拡大予防に取り組みながら、安定的に施設運営を継続することができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 700千円
【一般財源】 926千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	700	700
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	926	926	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,626	1,626

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	700

【補助金】

補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

【実施計画】

実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 07目 001000000事業 グラウンドゴルフふる里公園指定管理等経費

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	07 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	02 道路維持費
事業	大	0010	道路維持事業 (簡略番号：011754)		
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分		目的区分	土一道路一道路		

		所属	0101012400-0000		建設水道課 (建設)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△29,010	119,039	90,029	35,794	54,236
	国庫支出金		1,000	1,000		
	県支出金		380	380		
	地方債	△22,400	39,200	16,800		
	その他		254	254		
	一般財源	△6,610	78,205	71,595		

【事業概要】	
1.	事業の概要と必要性 【事業の概要】 町道を維持修繕し、生活基盤整備を実施するものである。 【事業の必要性】 町民の安心安全を図るため、継続した維持管理が必要である。 【補正の内容】 除雪トラック売却により、車検手数料等 444千円減額 公共施設等適正管理推進事業（側溝整備）の交付金化への事業見直し等による減額 （東郷地域）都計11号線側溝整備等 24,941千円減額
2.	根拠法令 道路法（昭和27年6月10日法律第180号） （第42条）道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、もつて一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない
3.	用地の状況
4.	基本計画との関連 【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり（交通環境の充実）
5.	本年度の計画効果 【本年度の計画】 道路の適切な維持管理を実施する。町道維持修繕工事、集落内道路整備工事、除草・除雪委託ほか一式。 公共施設等適正管理推進事業において、道路付属施設の計画的な修繕・更新を行う。 【事業の効果】 町道の適切な維持管理により、町民に安心安全な町道を提供できる。
6.	財源の説明 【地方債】 △22,400千円（公共施設等適正管理推進事業債） 【一般財源】 △6,610千円

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16 公有財産購入費	△1,625	△1,625
02	給料			17 備品購入費	△81	△81
03	職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04	共済費			19 扶助費		
05	災害補償費			20 貸付金		
06	恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	△500	△500
07	報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08	旅費			23 投資及び出資金		
09	交際費			24 積立金		
10	需用費			25 寄附金		
11	役務費	△268	△268	26 公課費	△176	△176
12	委託料			27 繰出金		
13	使用料及び賃借料			予備費		
14	工事請負費	△26,360	△26,360			
15	原材料費			合 計	△29,010	△29,010

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010601009	公共施設等適正管理推進事業債	△22,400

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部	章	実施計画計上額

07款 02項 02目 001000000事業 道路維持事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	07	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費
事業	大	0126	空き家対策支援事業 (簡略番号：035016)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分		目的区分	土-都-区-区画整理					

		所属	0101012400-0000		建設水道課 (建設)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△1,580	24,131	22,551	9,838	12,714
	国庫支出金	△793	12,000	11,207		
	県支出金	△399	6,000	5,601		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△388	6,131	5,743		

【事業概要】	
1.	事業の概要と必要性 【補正の必要性】 実績に応じて予算額を補正する。 【補正の内容】 【補助金】空き家対策支援事業 △1,580千円
2.	根拠法令 空家等対策の推進に関する特別措置法・湯梨浜町空き家等の適正管理に関する条例 鳥取県空き家対策支援事業補助金交付要綱・湯梨浜町空き家対策支援事業補助金交付要綱
3.	用地の状況
4.	基本計画との関連 【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり (住環境の充実) 湯梨浜町空き家等対策計画
5.	本年度の計画効果 【事業計画】 ・老朽化が進行し、倒壊など危険度の高い空き家等「特定空き家」の除却への支援 補助率：除却に要する経費の4/5 事業予定件数：11戸 ・R2に整備した空家台帳の更新、新規物件の調査を実施する。 【事業効果】 安全安心なまちづくりの促進が見込まれる。
6.	財源の説明 【国庫支出金】 △793千円 【県補助金】 △399千円 【一般財源】 △388千円

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01			16		
02			17		
03			18	△1,580	△1,580
04			19		
05			20		
06			21		
07			22		
08			23		
09			24		
10			25		
11			26		
12			27		
13					
14					
15					
			合 計	△1,580	△1,580

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020402202	空き家再生等推進事業補助金	△793
都道府県支出金	15020603205	空き家対策支援事業補助金	△399

【補助金】			
補助金等の名称	補助率	補助金額	
補助基本額			

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 04項 01目 012600000事業 空き家対策支援事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	07	土木費	項	04	都市計画費	目	03	公園費	
事業	大	0022 東郷運動公園管理臨時経費	(簡略番号：030761)						
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	土-都-公園費					

		所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課(生涯)		
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	事業費	300	693	993		993	
	国庫支出金	300		300			
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		693	693			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 東郷運動公園の維持管理、運営など全般について管理を委託している指定管理者に対し、施設の継続運営を支援するために支援金を交付するもの。 [現在の指定管理期間：平成30年度～令和4年度(5年間) (株)チュウブ]</p> <p>【補正の必要性】 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、感染再拡大への懸念に伴う行動抑制等により利用者が減少するなど、厳しい経営状況が続いていることに鑑み、今後も感染拡大予防の維持、徹底を図りながら指定管理施設の運営を継続できるよう支援を行う必要がある。</p> <p>【補正の内容】 指定管理者運営継続支援金 300,000円</p>
2. 根拠法令	<p>湯梨浜町都市公園条例 湯梨浜町東郷運動公園施設の設置及び管理に関する規則 湯梨浜町公の施設指定管理者運営継続支援金に係る指定管理者の指定手続等に関する条例 指定管理者運営継続支援金交付要綱(仮)</p>
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 東郷運動公園の管理運営業務を指定管理制度により実施する。 【補正の効果】 感染拡大予防に取り組みながら、安定的に施設運営を継続することができる。</p>
6. 財源の説明	<p>【国庫支出金】300千円(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)</p>

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	300
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		300
						300

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	300

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】			
実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 04項 03目 002200000事業 東郷運動公園管理臨時経費

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目	02	住宅建設費
事業	大	0011	震災に強いまちづくり促進事業補助金 (簡略番号：026010)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	土-住宅費				

所属		0101012400-0000	建設水道課 (建設)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,710	6,860	4,150	2,474	1,677
財源内訳	国庫支出金	△1,409	3,421	2,012	
	県支出金	△644	1,709	1,065	
	地方債				
	その他				
	一般財源	△657	1,730	1,073	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 昭和56年以前に建築された建築物等及び平成12年以前に建築された木造住宅の耐震診断及び耐震改修を実施することにより住民の生命と安全確保に寄与するものである。
【補正の必要性】
 今年度の事業実績、及び見込みに応じて予算額を補正する。
【補正の内容】
 ・委託料 △1,023千円
 ・負担金、補助及び交付金 △1,687千円

2. 根拠法令
 社会資本整備総合交付金交付要綱・県震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱
 町震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱・町木造住宅耐震診断促進事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり (災害に強いまちづくりの推進)

5. 本年度の計画効果
【事業内容】 事業実績
 ○耐震診断委託料 ・木造住宅 1件
 ○耐震設計補助金 ・一般住宅 1件
 ○耐震改修補助金 ・一般住宅 3件
 ○耐震改修 (除却) 補助金 ・一般住宅 1件
 ○ブロック塀撤去、改修補助金
 ・住宅ブロック塀 5件 (うち改修含は2件)
 ○公共物 2件 (羽合学童施設、泊体育館)
【事業効果】
 住宅・建築物の安全性の向上を図り、震災に強いまちづくりに資することができる。

6. 財源の説明
【国庫補助金】 △1,409千円
【県補助金】 △ 644千円
【一般財源】 △ 657千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△1,687	△1,687
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△1,023	△1,023	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,710	△2,710

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020402201	住宅・建築物耐震改修等事業補	△1,409
都道府県支出金	15020604001	鳥取県震災に強いまちづくり促	△644

【補助金】

補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 05項 02目 001100000事業 震災に強いまちづくり促進事業補助金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事業	大	0261	旧東郷中学校管理運営臨時経費	(簡略番号：038808)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教-社会教育費			

所屬		0101012600-0000		教育総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△87,642	92,404	4,762	825	3,937
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△79,900	80,600	700	
	その他				
	一般財源	△7,742	11,804	4,062	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
旧東郷中学校の解体工事及び東郷体育館の駐車場等の整備、これに係る工事監理、地盤変動調査を実施する。令和3年度から令和5年度までの3カ年継続事業である。
※3カ年事業費総額 245,350千円
令和3年度4,762千円（教総4,762千円）、令和4年度236,848千円（教総214,934千円、生人21,914千円）、令和5年度3,740千円（教総3,740千円）
◇解体等工事費 233,130千円 ◇工事設計・監理委託業務 4,543千円
◇残置物処分費 3,937千円 ◇地盤変動調査業務 3,740千円

【補正の必要性】
当初は、東郷体育館を除くすべての施設等を解体して更地にする予定であったが、町内事業者が部室棟、旧東郷学校給食センターを使用する意向があり、これらの施設を残存させることに決定したため、当初設計の修正を行ったことによる。
また、本年度内に解体を完了することが不可能となったため、工事費を全額翌年度に繰り越したことによる。

【補正の内容】
修正設計に伴う工事費及びこれに係る監理費の変更並びに工事費を全額翌年度に繰り越したことによる減額補正。併せて、継続費の補正を行い、年割額の調整を行った。

2. 根拠法令
地方自治法第244条の2第1項、町社会体育施設の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果
旧東郷中学校等にあった残置物の処分を行ったほか、当該跡地利用の方針変更に伴い、解体等の設計を修正した。修正設計完了後は、解体対象施設の解体等の工事、これに伴う工事監理及び地盤変動調査（事前調査）に着手し、当該跡地を最大限に活用できる準備を整えることができた。

6. 財源の説明
【地方債】 △79,900千円（合併特例事業債（東郷中学校解体事業））
【一般財源】 △7,742千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△3,642	△3,642	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△84,000	△84,000			
15 原材料費			合計	△87,642	△87,642

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010703007	合併特例事業債（東郷中学校解体事業）	△79,900

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

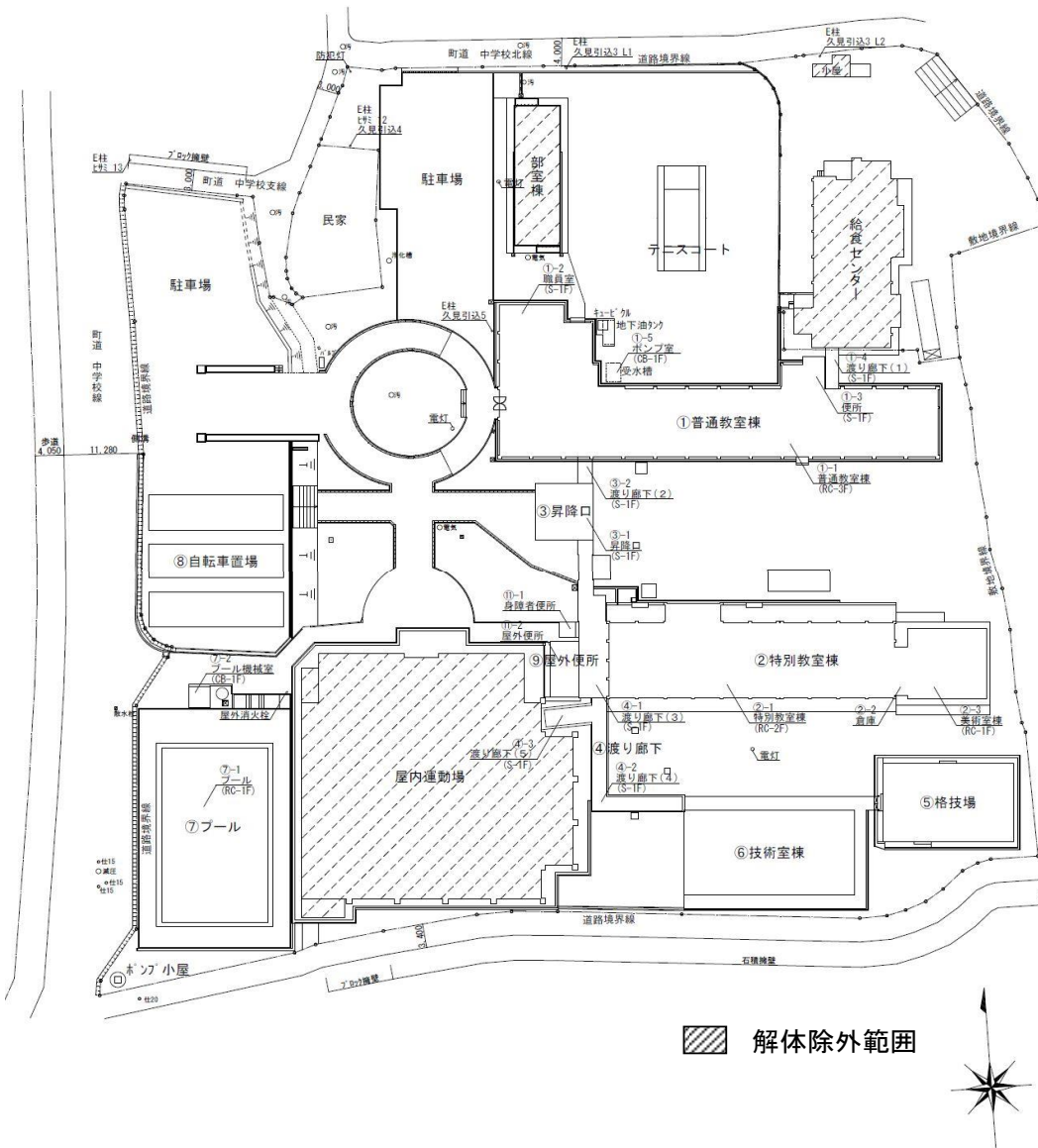
【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 01目 026100000事業 旧東郷中学校管理運営臨時経費

【事業名】旧東郷中学校管理運営臨時経費

【事業概要】旧東郷中学校の解体（東郷体育館、部室棟及び旧東郷給食センターを除く）及び東郷体育館の施設改修等



※概要

3か年継続事業。旧東郷中学校のうち東郷体育館、部室棟及び旧東郷給食センターを除く施設の解体並びに東郷体育館の施設改修及び駐車場等の整備を行う。また、これに係る工事監理、地盤変動調査を実施する。

※3か年事業費総額 245,350千円
 工事費 233,130千円
 工事設計・監理費 4,543千円
 残置物処分費 3,937千円
 地盤変動調査費 3,740千円

【令和3年度年割額】4,762千円
教総4,762千円

【令和4年度年割額】236,848千円
教総214,934千円、生人21,914千円

【令和5年度年割額】3,740千円
教総3,740千円

※主な施設の構造・解体面積

旧東郷中学校

- 特別教室棟 RC 2階建・平屋建 919.77㎡
- 格技場 S 平屋建 204.24㎡
- 普通教室棟 RC 3階建ほか 2,043.59㎡
- 昇降口棟 S 平屋建 72.42㎡
- 技術棟 RC 平屋建 288.00㎡
- プール（機械室含む） RC、CB平屋建 760.70㎡
- 屋外トイレ RC 平屋建ほか 36.84㎡
- 渡廊下棟1 S 平屋建 73.11㎡
- 渡廊下棟2 S 平屋建 54.38㎡
- 渡廊下棟3 S 平屋建 15.41㎡
- 自転車置場（3施設） S 平屋建 216.00㎡

東郷体育館

消防設備・給排水施設改修 一式

※今後のスケジュール

地盤変動調査実施中。工事は令和4年3月頃発注予定（工期は1年程度）。

【令和3年度3月補正】旧東郷中学校等解体事業費 変更一覧表

変更後					変更前					増減				
■工事費														
年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	0	211,216,000	0	教育総務	0	84,000,000	126,000,000	0	教育総務	0	△ 84,000,000	85,216,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	21,914,000	0	生涯学習・人権推進課	0	8,004,000	12,006,000	0	生涯学習・人権推進課	0	△ 8,004,000	9,908,000	0
合計	0	0	233,130,000	0	合計	0	92,004,000	138,006,000	0	合計	0	△ 92,004,000	95,124,000	0
教育総務			90.6%		教育総務		91.3%	91.3%						
生涯学習・人権推進課			9.4%		生涯学習・人権推進課		8.7%	8.7%						
■委託料(起債対象)														
年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	7,194,000	825,000	3,718,000	0	教育総務	7,194,000	858,000	5,022,000	0	教育総務	0	△ 33,000	△ 1,304,000	0
※起債対象														
年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5
内容	当初設計	修正設計	工事+監理		内容	当初設計	修正設計+工事+監理	工事+監理		内容	当初設計	修正設計+工事	工事+監理	
教育総務	7,194,000	825,000	214,934,000	0	教育総務	7,194,000	84,858,000	131,022,000	0	教育総務	0	△ 84,033,000	83,912,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	21,914,000	0	生涯学習・人権推進課	0	8,004,000	12,006,000	0	生涯学習・人権推進課	0	△ 8,004,000	9,908,000	0
※起債対象外														
年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5
内容		残置物		工損	内容		残置物+工損		工損	内容		残置物+工損	工損	工損
教育総務	0	3,937,000	0	3,740,000	教育総務	0	7,546,000	0	1,914,000	教育総務	0	△ 3,609,000	0	1,826,000
◆事業費計														
年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	7,194,000	4,762,000	214,934,000	3,740,000	教育総務	7,194,000	92,404,000	131,022,000	1,914,000	教育総務	0	△ 87,642,000	83,912,000	1,826,000
生涯学習・人権推進課	0	0	21,914,000	0	生涯学習・人権推進課	0	8,004,000	12,006,000	0	生涯学習・人権推進課	0	△ 8,004,000	9,908,000	0
合計	7,194,000	4,762,000	236,848,000	3,740,000	合計	7,194,000	100,408,000	143,028,000	1,914,000	合計	0	△ 95,646,000	93,820,000	1,826,000
★起債対象額														
年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5	年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	6,800,000	700,000	204,100,000	0	教育総務	6,800,000	80,600,000	124,400,000	0	教育総務	0	△ 79,900,000	79,700,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	20,900,000	0	生涯学習・人権推進課	0	7,600,000	11,400,000	0	生涯学習・人権推進課	0	△ 7,600,000	9,500,000	0

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事業	大	0263	旧北浜中学校管理運営臨時経費 (簡略番号：038836)					
	中							
	小							
細								
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教-社会教育費				

		所属	0101012600-0000		教育総務課	
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△44,366	335,857	291,491	137,882	153,610
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	△41,100	315,700	274,600		
その他						
一般財源	△3,266	20,157	16,891			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 旧北浜中学校・羽合体育館の解体工事及び北浜体育館の改修工事、これらに係る工事監理、地盤変動調査を実施する。令和2年度から令和4年度までの3カ年継続事業である。 ※3カ年事業費総額 363,683千円 令和2年度935千円(教総935千円)、令和3年度351,568千円(教総291,491千円、生人60,077千円)、令和4年度11,180千円(教総11,180千円) ◇解体等工事費 343,299千円 ◇工事修正設計・監理委託業務 6,842千円 ◇残置物処分費 2,362千円 ◇地盤変動調査業務 11,180千円</p> <p>【補正の必要性】 解体等が完了し、実績に応じた工事費の変更を行ったことによる。</p> <p>【補正の内容】 実績に応じた工事費の変更を行ったことによる減額補正。</p>	
2. 根拠法令 地方自治法第244条の2第1項、町社会体育施設の設置及び管理に関する条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとりづくり	
5. 本年度の計画効果 旧北浜中学校等にあった残置物の処分を行ったほか、解体等の工事を完了し、当該跡地を最大限に活用する準備を整えることができた。また、地盤変動調査(事後調査)に着手した。	
6. 財源の説明 【地方債】 △41,100千円(合併特例事業債(北浜中学校・羽合体育館解体事業)) 【一般財源】 △ 3,266千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△1,158	△1,158	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△43,208	△43,208			
15 原材料費			合 計	△44,366	△44,366

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010703006	合併特例事業債(北浜中学校・羽合体育館解体事業)	△41,100

【補助金】			
補助金等の名称	補助率	補助金額	
補助基本額			

【実施計画】			
実施計画	部	章	実施計画計上額
	節		
	細節		

09款 04項 01目 026300000事業 旧北浜中学校管理運営臨時経費

【令和3年度3月補正】旧北浜中学校・羽合体育館解体事業費 変更一覧表

変更後					変更前					増減				
■工事費														
年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	0	0	283,222,000	0	教育総務	0	0	326,430,000	0	教育総務	0	0	△ 43,208,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	60,077,000	0	生涯学習・人権推進課	0	0	64,972,000	0	生涯学習・人権推進課	0	0	△ 4,895,000	0
合計	0	0	343,299,000	0	合計	0	0	391,402,000	0	合計	0	0	△ 48,103,000	0
教育総務			82.5%		教育総務			83.4%						
生涯学習・人権推進課			17.5%		生涯学習・人権推進課			16.6%						
■委託料														
年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	9,737,000	935,000	5,907,000	0	教育総務	9,737,000	935,000	5,907,000	0	教育総務	0	0	0	0
※起債対象														
年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4
内容	当初設計	修正設計	工事+監理		内容	当初設計	修正設計	工事+監理		内容	当初設計	修正設計	工事+監理	
教育総務	9,737,000	935,000	289,129,000	0	教育総務	9,737,000	935,000	332,337,000	0	教育総務	0	0	△ 43,208,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	60,077,000	0	生涯学習・人権推進課	0	0	64,972,000	0	生涯学習・人権推進課	0	0	△ 4,895,000	0
※起債対象外														
年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4
内容			残置物	工損	内容			残置物	工損	内容			残置物	工損
教育総務	0	0	2,362,000	11,180,000	教育総務	0	0	3,520,000	11,180,000	教育総務	0	0	△ 1,158,000	0
◆事業費計														
年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	9,737,000	935,000	291,491,000	11,180,000	教育総務	9,737,000	935,000	335,857,000	11,180,000	教育総務	0	0	△ 44,366,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	60,077,000	0	生涯学習・人権推進課	0	0	64,972,000	0	生涯学習・人権推進課	0	0	△ 4,895,000	0
合計	9,737,000	935,000	351,568,000	11,180,000	合計	9,737,000	935,000	400,829,000	11,180,000	合計	0	0	△ 49,261,000	0
★起債対象額														
年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4	年度	R1	R2	R3	R4
教育総務	9,200,000	800,000	274,600,000	0	教育総務	9,200,000	800,000	315,700,000	0	教育総務	0	0	△ 41,100,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	57,100,000	0	生涯学習・人権推進課	0	0	61,700,000	0	生涯学習・人権推進課	0	0	△ 4,600,000	0

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事業	大	0265	新型コロナウイルス感染症対策事業(社会教育事 (簡略番号：041581))					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分	補助事業		目的区分	教-社会教育費				

所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課(生涯)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△5,930	6,149	219	204	16
財源内訳	国庫支出金	△3,888	3,983	95	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△2,042	2,166	124	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
新型コロナウイルスの影響により延期された令和3年成人式が中止となった場合の記念DVD作成・送付に係る費用を計上していたが、開催できたため不要となった。
また、令和3年及び令和4年成人式出席者全員にPCR検査を予定していたが、開催時期に新型コロナウイルス感染状況が落ち着いていたため、PCR検査は実施しなかった。ただし、令和4年成人式においては、県外から帰省して成人式に参加した人で新型コロナウイルスワクチン接種済証を提示できない人のみ抗原定性検査を実施した。

【補正の必要性】
令和3年及び令和4年成人式が終了し、不要となった記念DVD作成に係る費用と、実施しなかったPCR検査に係る費用を減額する必要がある。

【補正の内容】
報償金 △183千円 (令和3年成人式記念写真代・託児謝金)
通信運搬費 △823千円 (記念DVD送料・PCR検査送料)
委託料 △4,924千円 (記念DVD作成・PCR検査委託料)

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり
(地域でつながり生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果
令和3年成人式は、令和3年1月3日から9月19日に延期、さらに12月19日に再延期し開催した。(出席者73名：対象者170名)
令和4年成人式は、令和4年1月3日に予定通り開催した。(出席者160名：対象者207名：検査者：14名)

6. 財源の説明
【交付金】 △3,888千円
【一般財源】 △2,042千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△183	△183	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△823	△823	26 公課費		
12 委託料	△4,924	△4,924	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△5,930	△5,930

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	△3,888

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 01目 026500000事業 新型コロナウイルス感染症対策事業(社会教育)

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	02 公民館費	
事業	大	0263	泊分館建設事業 (簡略番号：041262)			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	教-社会教育費		

		所属	0101012800-0000		中央公民館	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△67,171	395,696	328,525	3,999	324,527
	国庫支出金	7,157	3,312	10,469		
	県支出金					
	地方債	△67,500	366,800	299,300		
	その他	689	9,243	9,932		
一般財源	△7,517	16,341	8,824			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 中央公民館泊分館建設事業における監理等の委託費や工事請負費の請負差額を減額するもの。</p> <p>【補正の必要性】 業務委託、工事請負費の請負差額を減額し、適正な予算管理をするため。</p> <p>【補正の内容】 会計年度任用短時間勤務職員社会保険料の減額 委託料の請負差額の減額 工事請負費の請負差額の減額</p>
2. 根拠法令	社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例
3. 用地の状況	町有地
4. 基本計画との関連	<p>【過疎計画】 8. 集落の整備 中央公民館泊分館整備事業</p> <p>【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとつづくり</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【令和3年度事業評価】 中央公民館泊分館建設事業として、工事や監理、備品購入など令和4年4月の開館に向けて順調に準備を進めることができた。</p>
6. 財源の説明	<p>【交付金】 7,157千円 (新型コロナウイルス感染症対応)</p> <p>【繰入金】 689千円 (ふるさと湯梨浜応援基金)</p> <p>【地方債】 △67,500千円 (過疎対策事業債) [泊分館建設事業]</p> <p>【一般財源】 △ 7,517千円</p>

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△27	△27	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△69	△69	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△67,075	△67,075			
15 原材料費			合 計	△67,171	△67,171

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	7,157
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	689
地方債	21010703016	過疎対策事業債 (泊分館建設事	△67,500

【補助金】			
補助金等の名称	補助率	補助金額	
補助基本額			

【実施計画】			
実施計画	部	章	実施計画計上額
	節		
	細節		

09款 04項 02目 026300000事業 泊分館建設事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	06	文化振興費
事業	大	0232	羽衣石城跡及び付城群国史跡指定事業 (簡略番号：041847)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教-社会教育費				

所属		0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)			
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△910	1,108	198	44	155
	県支出金	△304	369	65		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△606	739	133		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 羽衣石城跡及び付城群の国指定史跡に向けた学術調査検討委員会及び専門部会開催に係る事業
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症拡大により県外からの有識者等で構成される学術調査委員会及び専門部会による現地調査ができなかったため、不用額の減額を行う。
【補正の内容】
 報償費 △115千円 (委員会3回予定→0回 専門部会5回予定→0回)
 旅費 △795千円

2. 根拠法令
 文化財保護法 鳥取県文化財保護条例、湯梨浜町文化財保護条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (文化、伝統、豊かな自然の継承と再発見)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 国史跡に向けた羽衣石城跡及び付城群の学術調査検討を行う。
【事業の効果】
 羽衣石城跡及び付城群の価値付が行われる。
【令和3年度事業評価】
 新型コロナウイルス感染症拡大により学術調査委員会が開催できなかった。また、専門部会による現地調査も計画どおりに実施することができなかった。羽衣石城の国史跡指定事業の進捗に大きく影響がでた。今後は、委員会等の開催方法や現地調査の実施方法を検討しながら事業を進める。

6. 財源の説明
【県補助金】 △304千円
【一般財源】 △606千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△115	△115	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△795	△795	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△910	△910

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020803412	鳥取県文化財等保存・保護事業	△304

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 06目 023200000事業 羽衣石城跡及び付城群国史跡指定事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	05 保健体育費	目	01 保健体育総務費	所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課(生涯)			
事業	大	0031	町体育協会補助金	(簡略番号：016337)		区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	中					事業費	△1,200	4,200	3,000	4,000	△1,000
	小					財源内訳					
	細					国庫支出金					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31			新規・継続	継続	地方債					
経費区分	未設定			事業の種類	未設定	その他	△701	2,386	1,685		
補助単独区分		目的区分	教-保-体育施設費等			一般財源	△499	1,814	1,315		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 各種町民スポーツ大会、スポーツ表彰、郡や県のスポーツ・レクリエーション祭等への選手派遣など町体育協会の運営・強化、備品整備などに必要な経費に対する補助金。
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染拡大により、郡民スポレク祭や町民大会(10事業のうち8事業)などが中止となったため、支出見込額の減による補助金の減額を行うもの。
【補正の内容】
 補助金 △1,200千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果
【効果】
 町体育振興及び町民の健康増進並びに町の活性化に資することができる。
【令和3年度事業評価】
 新型コロナウイルス感染拡大の影響がある中ではあったが、町民ナイター野球大会、町民グラウンド・ゴルフ大会は、感染拡大防止の対策を取りながら実施することができた。他の大会は、大会予定時の感染状況や感染拡大防止の対策について検討を重ねた結果、やむなく中止となった。少ない機会ではあるが、郡民スポレク祭等への参加を通じ、町の体育振興及び町民の健康増進並びに町の活性化に資することができた。

6. 財源の説明
【繰入金】 △701千円
【一般財源】 △499千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△1,200	△1,200
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,200	△1,200

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	△701

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 05項 01目 003100000事業 町体育協会補助金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事業	大	0256	WMG2021関西実行委員会負担金		(簡略番号：039175)			
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教－保－体育施設費等			

		所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課（生涯	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△161	161			
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	△100	100			
その他						
一般財源	△61	61				

【事業概要】	
1.	<p>事業の概要と必要性</p> <p>【事業の概要】 2021年5月に日本で開催予定であったワールドマスターズゲームズ2021関西は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2022年5月に延期となり、さらに再延期が決定したが、現時点で大会会期は未定。本町では、「潮風の丘とまり」でグラウンド・ゴルフ競技を開催する予定であった。</p> <p>大会へ向け町内外にPRを行い機運の醸成を図り、大会運営を円滑に行うための準備に係る経費に対し、WMG2021関西湯梨浜町実行委員会への負担を行うもの。</p> <p>【補正の必要性】 大会再延期に伴い事業規模を縮小したため、負担金を減額するもの。</p> <p>【補正の概要】 実行委員会への負担金の減額 △161,000円</p>
2.	根拠法令
3.	用地の状況
4.	<p>基本計画との関連</p> <p>【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進) にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興) 共に支え合う町民が主役のまちづくり (多様な交流の推進)</p>
5.	<p>本年度の計画効果</p> <p>【本年度の計画】 ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に向けた国内外へのPR活動や、大会運営について関係団体等と協議・調整を行った。</p> <p>【事業の効果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により再延期となったが、現時点で再延期後の大会会期は未定。準備は順調に進んでいたが、大会会期決定後に、再度、PR活動や関係団体との調整等の工程を検討する必要がある。</p>
6.	<p>財源の説明</p> <p>【地方債】 △100千円 過疎対策事業債 (WMG2021関西運営補助)</p> <p>【一般財源】 △ 61千円</p>

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01			16		
02			17		
03			18	△161	△161
04			19		
05			20		
06			21		
07			22		
08			23		
09			24		
10			25		
11			26		
12			27		
13					
14					
15			合計	△161	△161

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010704008	過疎対策事業債 (WMG2021関	△100

【補助金】			
補助金等の名称	補助率	補助金額	

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 05項 01目 025600000事業 WMG2021関西実行委員会負担金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	02	体育施設費
事業	大	0010	体育施設管理臨時経費 (簡略番号：016650)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教－保－体育施設費等				

		所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)		
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△12,825	80,474	67,649	7,116	60,534
	国庫支出金	△50	1,114	1,064		
	県支出金					
	地方債	△12,700	75,200	62,500		
	その他					
一般財源	△75	4,160	4,085			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業概要】 改修等が必要な施設の適切な修繕を行う。 ○泊体育館耐震改修工事設計委託業務 ○東郷体育館トイレ整備工事設計業務 ○旧北浜中学校校舎解体に伴う羽合体育館解体工事 ○東郷体育館バスケットゴール修理工事</p> <p>【補正の必要性】 改修工事等の請負差等を減額し、予算の適正な管理を行う。</p> <p>【補正の内容】 委託料 △258千円 工事請負費 △12,567千円</p>
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)</p>
5. 本年度の計画効果	<p>良好に施設を提供し、スポーツに親しむきっかけづくりに資することができる。</p> <p>【令和3年度評価】 泊体育館耐震工事設計、東郷体育館トイレ整備工事設計、羽合体育館解体等、適正に管理し、業務・工事とも実施することができた。</p>
6. 財源の説明	<p>【国庫支出金】 △ 50千円(住宅・建築物耐震改修補助)[泊体育館耐震改修設計委託] 【地方債】 △ 4,600千円(合併特例債)[羽合体育館解体事業分] 【地方債】 △ 7,600千円(合併特例債)[東郷中解体事業(東郷体育館関係分)] 【地方債】 △ 100千円(緊急防災・減災事業債)[東郷体育館分] 【地方債】 △ 400千円(過疎対策事業債)[泊体育館分] 【一般財源】 △ 75千円</p>

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料	△258	△258	27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費	△12,567	△12,567			
15	原材料費				合計	△12,825
						△12,825

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020402201	住宅・建築物耐震改修等事業補	△50
地方債	21010703006	合併特例事業債(北浜中学校・	△4,600
地方債	21010703007	合併特例事業債(東郷中学校解	△7,600
地方債	21010704002	緊急防災・減災事業債(東郷体	△100
地方債	21010704005	過疎対策事業債(泊体育館施設	△400

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 05項 02目 001000000事業 体育施設管理臨時経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	10	公債費	項	01	公債費	目	01	元金
事業	大	0190	長期債繰上償還元金	(簡略番号：017111)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令3.4.1～令4.3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	公債費			

所属		0101011100-0000	総務課 (財務管財)			
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	2,800	251,745	254,545		254,545
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
その他						
一般財源	2,800	251,745	254,545			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 令和2年度に財政融資資金より過疎対策事業債（ソフト分）を借入れたが、ワールドマスターズゲームズ2021実行委員会への町負担金が一部返還されたことにより過疎対策事業債についても返還の必要が生じたため、繰上償還を実施する。</p> <p>【補正の必要性】 ワールドマスターズゲームズ2021の開催が延期となったため、地方債の適正な管理により、効果的な投資を行える財政状況の保持を図るため。</p> <p>【補正の内容】 2,800千円を繰上償還する。</p>
2. 根拠法令	地方財政法第5条
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）
5. 本年度の計画効果	【本年度の計画】 令和2年度過疎対策事業債（過疎地域自立促進特別事業） 2,800,000円 令和4年3月 繰上償還（財務省）
6. 財源の説明	【一般財源】 2,800千円

【事業費内訳】							
節		補正要求	補正査定	節		補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費		
02	給料			17	備品購入費		
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金		
04	共済費			19	扶助費		
05	災害補償費			20	貸付金		
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金		
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	2,800	2,800
08	旅費			23	投資及び出資金		
09	交際費			24	積立金		
10	需用費			25	寄附金		
11	役務費			26	公課費		
12	委託料			27	繰出金		
13	使用料及び賃借料				予備費		
14	工事請負費						
15	原材料費						
				合計		2,800	2,800

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部	章	実施計画 計上額
	節		
	細節		

10款 01項 01目 019000000事業 長期債繰上償還元金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	10	公債費	項	01	公債費	目	02	利子	
事業	大	0090	長期債償還利子 (簡略番号：017120)						
	中								
	小								
	細								
事業期間		令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続		継続		臨・経 経常	
経費区分		未設定		事業の種類		未設定			
補助単独区分				目的区分		公債費			

		所属	0101011100-0000		総務課 (財務管財)		
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	事業費	△27,785	97,818	70,033	38,610	31,424	
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	△27,785	97,818	70,033			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 利子償還総額 70,032,194円
【補正の必要性】
 令和2年度地方債発行実績に伴う利子償還額が確定したため。
【補正の内容】
 利子償還額 △27,785千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり (健全な財政運営の推進)

5. 本年度の計画効果
 利子償還総額 70,033千円

6. 財源の説明
【一般財源】 △27,785千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	△27,785	△27,785
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△27,785	△27,785

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

10款 01項 02目 009000000事業 長期債償還利子

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産業施設災害復旧費	目	01	農地災害復旧費
事業	大	0110	農地災害復旧事業	(簡略番号：017066)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災－農－農地				

所属	0101012200-0000		産業振興課（農林水産）		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	13,019	50,644	63,663	7,036	56,628
財源内訳	国庫支出金	18,713	5,000	23,713	
	県支出金	△3,416	18,827	15,411	
	地方債	800	2,800	3,600	
	その他	△458	3,783	3,325	
	一般財源	△2,620	20,234	17,614	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 7月7日から8日にかけての豪雨により被災した農地について、迅速な復旧を実施するものである。
【事業の必要性】
 営農意欲の減退防止や農地の維持を図るため速やかな復旧が必要である。
【補正の内容】
 7月7日から8日にかけての豪雨で被災した農地復旧について災害査定額が確定したので、追加計上する。

2. 根拠法令
 ・農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律（昭和25年5月10日法律第169号）
 ・鳥取県しっかり守る農林基盤交付金実施要領（平成21年3月31日付第200800200620号鳥取県農林水産部長通知）

3. 用地の状況
 民有地

4. 基本計画との関連
 湯梨浜町地域防災計画

5. 本年度の計画効果
【本年度の効果】
 迅速な復旧を行うことで、営農意欲の減退防止、農地の維持を図る。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 18,713千円
【県支出金】 △3,416千円
【起債】 800千円
【分担金】 △458千円
【一般財源】 △2,620千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	13,019	13,019			
15 原材料費			合計	13,019	13,019

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020601001	農地災害復旧事業費補助金	18,713
都道府県支出金	15020401033	しっかり守る農林基盤交付金（	△3,416
分担金	12010301001	農地災害復旧費分担金	△458
地方債	21010901001	農地・農業用施設災害復旧債	800

【補助金】

補助金等の名称	補助率	補助金額
---------	-----	------

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額
------	---	---	---	----	---------

11款 01項 01目 011000000事業 農地災害復旧事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産業施設災害復旧費	目	02	農業用施設災害復旧費
事業	大	0110	農業用施設災害復旧事業	(簡略番号：017074)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	災－農－農業用施設			

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	25,391	230,032	255,423	41,440	213,984
財源内訳	国庫支出金	65,218	60,059	125,277	
	県支出金	△21,614	65,951	44,337	
	地方債	3,100	30,200	33,300	
	その他				
	一般財源	△21,313	73,822	52,509	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 7月7日から8日にかけての豪雨により被災した農道などの農業用施設について、迅速な施設復旧を実施するものである。
【事業の必要性】
 営農意欲の減退防止や産地の維持を図るため速やかな施設復旧が必要である。
【補正の内容】
 7月7日から8日にかけての豪雨により被災した農道などの農業用施設復旧に係る災害査定が確定したため追加計上するもの。

2. 根拠法令
 ・農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律（昭和25年5月10日法律第169号）
 ・鳥取県しっかり守る農林基盤交付金実施要領（平成21年3月31日付第200800200620号鳥取県農林水産部長通知）

3. 用地の状況
 法定外公共物、民有地

4. 基本計画との関連
 湯梨浜町地域防災計画

5. 本年度の計画効果
【本年度の効果】
 迅速な復旧を行うことで、営農意欲の減退防止、農地や集落活動の維持を図る。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 65,218千円
【県支出金】 △21,614千円
【地方債】 3,100千円
【一般財源】 △21,313千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	25,391	25,391			
15 原材料費			合計	25,391	25,391

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020601002	農業用施設災害復旧事業費補助	65,218
都道府県支出金	15020401033	しっかり守る農林基盤交付金 (△21,614
地方債	21010901001	農地・農業用施設災害復旧債	3,100

【補助金】

補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

11款 01項 02目 011000000事業 農業用施設災害復旧事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 11号補正

(単位：千円)

款	12 諸支出金	項	01 公営企業貸付金	目	01 国民宿舎事業公営企業貸付金	所属	0101011100-0000 総務課(財務管財)
事業	大	0001	国民宿舎事業会計貸付金	(簡略番号：032581)			
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 4. 3. 17～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分		目的区分	諸一公営企業費				

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	30,000		30,000		30,000
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
その他						
一般財源	30,000			30,000		

【事業概要】	
1.	事業の概要と必要性 【事業の概要】 国民宿舎事業特別会計への貸し付けを行う。 【補正の必要性】 国民宿舎事業特別会計の資金不足を回避するため、予算の範囲内で貸付を行う。 【補正の内容】 貸付金 30,000千円以内
2.	根拠法令 地方公営企業法第18条の2第1項
3.	用地の状況
4.	基本計画との関連
5.	本年度の計画効果 【本年度の計画】 ・国民宿舎事業特別会計に、資金不足を考慮して30,000千円以内で貸付を行う。 ・償還方法及び貸付金利等は、国民宿舎事業会計の状況及び市場金利を勘案し設定する。 【本年度の効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により資金不足が発生している国民宿舎事業会計に対し、運転資金として長期貸し付けを行い、運営の維持を図り、東郷湖を核とした観光産業の振興に資することができる。
6.	財源の説明 【一般財源】 30,000千円

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金	30,000	30,000
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	30,000	30,000

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

12款 01項 01目 000100000事業 国民宿舎事業会計貸付金